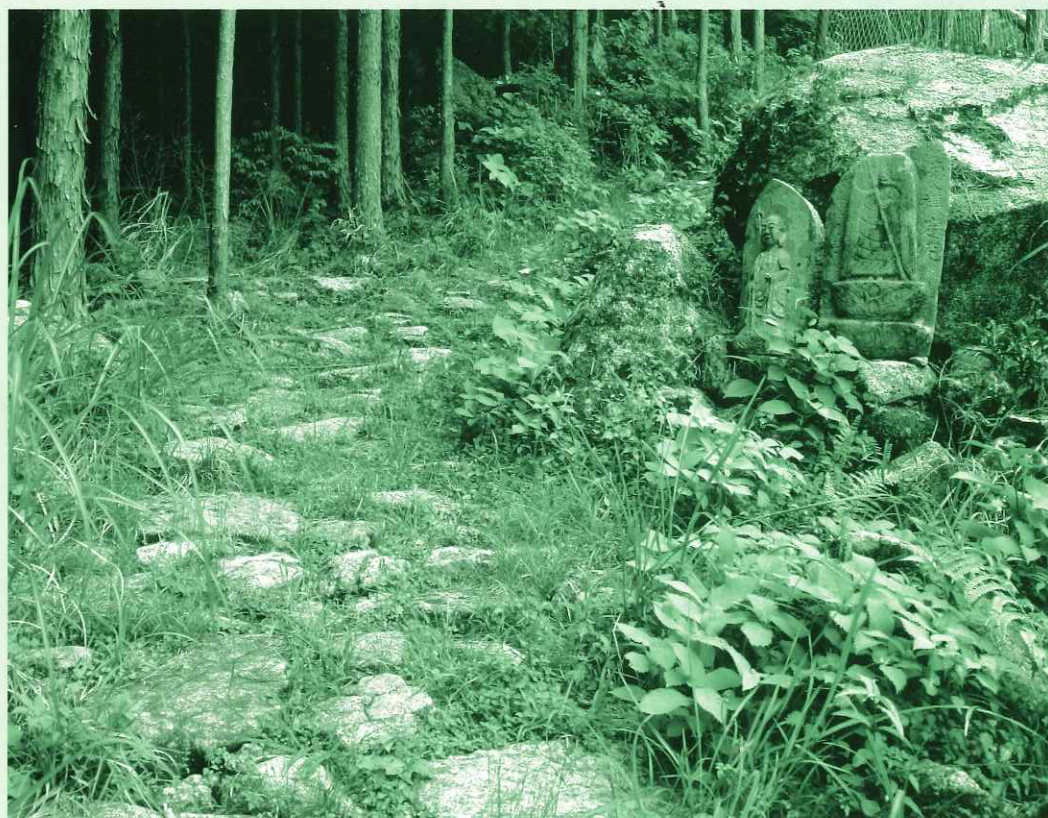


三重県の文化財保護

—平成12年度—



2001. 9

三重県教育委員会

例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会事務局 生涯学習課 文化財保護室が、平成12年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡齋宮跡をはじめ埋蔵文化財の発掘調査の詳細については、齋宮歴史博物館及び三重県埋蔵文化財センターが、別途年報として報告している。
- 3 市町村新指定・解除の文化財及び文化財保護強調週間行事については、市町村教育委員会からの報告をもとに記載した。

目 次

I 文化財の指定・登録	(9) 歴史の道整備活用推進事業	20
1 国指定文化財の指定	(10) 史跡等買上げ事業	20
2 登録有形文化財の登録	(11) 天然記念物食害対策事業	21
3 登録有形文化財の抹消	2 県費補助事業（県単独事業分）	21
4 三重県文化財保護審議会	(1) 建造物保存修理事業	21
5 三重県指定文化財の指定	(2) 有形文化財保存施設整備事業	21
6 記録作成等を講ずべき無形民俗文化財の選択	(3) 有形文化財保存修理事業	22
7 三重県指定文化財の解除	(4) 史跡等保存整備事業	22
8 市町村指定文化財の指定・解除	(5) 無形民俗文化財調査事業	23
	(6) 指定文化財記録作成事業	23
II 文化財の調査事業	3 国庫補助事業	23
1 特別天然記念物 カモシカ調査	4 民間団体への助成（文化庁）	23
(1) 鈴鹿山地カモシカ保護地域通常調査	5 民間による助成	25
(2) 紀伊山地カモシカ保護地域特別調査		
(3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員 及び保護行政担当者会議	IV 文化財の管理・普及	
2 三重県地質鉱物 天然記念物緊急調査	1 登録審査	27
3 特別天然記念物オオサンショウウオ 天然記念物緊急調査	(1) 銃砲刀剣類登録審査会	27
4 奥伊勢フィールド・ミュージアム推進事業	(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会	27
5 野呂元丈関係歴史資料調査 史料調査	(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会	28
6 近世亀山藩関係史料調査 史料調査	2 文化財の管理	28
7 町内遺跡詳細分布調査	(1) 指定文化財説明板設置	28
8 埋蔵文化財の緊急発掘調査	(2) 文化財パトロール	28
(1) 国史跡齋宮跡緊急発掘調査	(3) 文化財保護にかかる会議	32
(2) 県営ほ場整備事業等発掘調査	(4) 発掘調査届・通知等	33
(3) 市町村発掘調査	(5) 埋蔵物の文化財認定	33
	(6) 出土文化財の譲与	36
III 文化財の保護	3 指定文化財の現状変更等	37
1 県費補助事業（国庫補助事業分）	(1) 国指定文化財現状変更等	37
(1) 建造物保存修理事業	(2) 県指定文化財現状変更等	39
(2) 伝統的建造物群保存事業	4 文化財の公開・普及	41
(3) 美術工芸品保存施設整備事業	(1) 文化財講習会（第18回）	41
(4) 重要無形文化財保持団体補助事業	(2) 第42回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会	41
(5) 民俗文化財調査事業	(3) 紀伊半島民俗芸能祭2000 子どもたちへの伝承	42
(6) 伝統文化伝承総合支援事業	(4) 文化財保護強調週間行事	42
(7) 史跡等保存整備事業	(5) 熊野古道世界遺産登録推進事業	43
(8) 地方拠点史跡等総合整備事業	[表紙 熊野古道 八鬼山峠道]	
	[裏表紙 三重県内指定等文化財]	

I 文化財の指定・登録

1 国指定文化財の指定

- ・種 別 史 跡
名 称 天白遺跡
時 代 縄文時代
所 在 地 一志郡嬉野町大字釜生田字天白1549～1560
所 有 者 飯田利一・中世古和子・北浦久晴・奥野英人ほか8名
指 定 日 平成12年4月11日（文部省告示第73号）
概 要 天白遺跡は、紀伊半島東部の高見山地から流れる雲出川支流中村川が伊勢平野へ出ようと
する北側の河岸段丘に立地する。

平成4年に行われた県営ほ場整備事業に先立つ発掘調査で、希有かつ大規模な配石遺構群が確認され、河川のほとりに営まれた祭祀遺跡であることが判明した。

本遺跡は、縄文時代後期中葉から晩期初頭にかけての配石遺構30基、埋設土器26基、焼土30基からなる。確認されている配石遺構は径1m程の大きさで円形ないしは楕円形、あるいは方形に石を組み、A：周囲に石を巡らすタイプ、B：二重に石を巡らすタイプ、C：内側にも石を巡らすタイプ、D：無造作に石を積み上げるタイプがある。また、配石の下に土坑をもつ例や焼土を伴うものなどもある。これらの各タイプの配石遺構群は埋設土器とも係わりながら、径20m前後の中央広場を囲むように分布している。遺物としては、埋設土器に用いられた深鉢形土器のほか、土偶、岩偶・岩版、線刻礫等が出土している。また、朱塗りの土器もあり、朱の原料である辰砂やそれをすりつぶした擦石・石皿も出土し、遺物の点においても祭祀的色彩が濃厚である。

確認された遺構や出土品から、本遺跡で大規模な祭祀行為が行われたと考えられる。さらに、配石遺構内からは人骨と判断される焼骨が確認されていることから、その祭祀行為が葬送儀礼を中心としたものであることが分かる。西日本では希有な種類の遺跡であり、学術的価値は高い。よって史跡に指定し保存を図ろうとするものである。

2 登録有形文化財の登録

- ・名 称 旧東洋紡績株式会社 富田工場原綿倉庫
員 数 5棟一体
所 在 地 四日市市富州原町221-1
構造・形式 煉瓦造平屋建、瓦葺、建築面積 1,072㎡
年 代 大正6年
所 有 者 東洋信託銀行株式会社（登録時：ジャスコ株式会社）
登 録 基 準 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの
登 録 日 平成12年4月28日（文部省告示第102号）
登 録 番 号 24-0024
特徴・評価 東洋紡績施設のなかで最大規模を有した工場の原綿倉庫で、敷地南東辺に沿って5つの妻面を並べる。桁行約18メートル梁間約9メートル規模、切妻造の庫室5棟が一体となった形態をもち、煉瓦造壁体四周の要所にはバットレスをあらわす。

3 登録有形文化財の抹消

- ・名 称 宮崎本店貯蔵庫B棟
員 数 1棟
所 在 地 三重郡楠町南五味塚南塚901

抹消日 平成12年9月26日（文部省告示第162号）

登録番号 24-0004

4 三重県文化財保護審議会

・三重県文化財保護審議会委員

氏名	担当分野	現職
鈴木嘉吉	建造物	元奈良国立文化財研究所長
菅原洋一	建造物	三重大学助教授
河原由雄	絵画・工芸	愛知県立大学教授
河田貞	絵画・工芸	帝塚山大学教授
水野敬三郎	彫刻	東京芸術大学名誉教授・新潟県立近代美術館長
熊田由美子	彫刻	立命館大学講師（東京芸術大学奈良古美術研究室研究員）
赤川一博	彫刻	四日市市立博物館主幹（学芸員）
稲本紀昭	文書	京都女子大学教授
恵良宏	文書	皇学館大学教授
岡田照子	民俗	岐阜女子大学名誉教授（副会長）
植木行宣	民俗	京都学園大学教授
八賀晋	史跡・考古	三重大学名誉教授
本田裕	地質鉱物	三重大学助教授
南川幸	植物	名古屋女子大学短期大学部客員教授（会長）
伊藤進一郎	植物	三重大学助教授
角田保	動物	元三重短期大学教授
名越誠	動物	奈良女子大学名誉教授・東大阪短期大学教授

第1回

期日 平成12年9月12日（水）

場所 三重県勤労者福祉会館 特別会議室（津市栄町）

内容 審議 平成12年度三重県指定候補文化財の選考および調査について
平成11年度三重県指定候補文化財の調査について
三重県指定文化財の解除について
報告 文化財保護法および三重県文化財保護条例の改正について
平成12年度文化財保護事業について

第2回

期日 平成13年2月21日（水）

場所 三重県勤労者福祉会館 特別会議室（津市栄町）

内容 審議 平成12年度三重県指定文化財の調査結果・指定審議
諮問 文化財保護活用の基本指針の諮問
報告 「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録推進について
平成12年度 国指定等文化財について
指定文化財の現状変更等について

5 三重県指定文化財の指定

種別 史跡

名称 粥見井尻遺跡

時代 縄文時代

所在地 飯南郡飯南町大字粥見字井尻2209-3・2210-4・2210-5・2211-2・2211-3及び2210-3・
2211-1の橋梁投影部分、字西新田5983-2・5984-2・5985-3

所有者 国土交通省（指定時：建設省）・三重県
公報 三重県教育委員会告示第20号
指定日 平成12年6月19日
指定番号 史 77

概要 粥見井尻遺跡は平成8年5月から11月にかけて、国道368号改良工事に伴う発掘調査によって、明らかになった遺跡で、櫛田川左岸の標高110m前後の段丘上にある。調査の結果、調査区の北半部より縄文時代草創期の遺構、遺物が検出された。

まとめて確認された4棟の竪穴住居は、いずれも直径5m前後、深さ25～65cmのほぼ円形を呈するもので、住居の様子が十分に解明されていない縄文時代草創期にあつて、複数棟の竪穴住居が確認されたことは、当時の集落形態や生活を解明するうえで全国的にも貴重な資料といえる。

竪穴住居の一つからは、縄文時代早期とされていた従来の出土例をはるかに遡り、日本最古となる土偶がほぼ完形で出土したほか、調査区全体からこの時代を特徴づける隆起線土器の小片を含む土器片や、4点の矢柄研磨器、約230点に及ぶ石鏃、約12,500点の剥片等が出土しており、三重県下ではこれまで本格的な発掘調査の実施された例の少ない縄文時代草創期の遺跡として多大な成果と貴重な知見を得ることができた。

種別 有形文化財（彫刻）
名称 木造十一面観音立像
員数 1 軀
時代 江戸時代
所在地 津市下弁財町津興2389-1
所有者 真教寺（代表役員 松浦真昭）
公報 三重県教育委員会告示第8号
指定日 平成13年3月27日
指定番号 彫 101

概要 江戸前半期に造仏聖として諸国を遊行した円空（1632～1695）が、志摩・伊勢を訪ねた延宝2（1674）年頃の制作と考えられる十一面観音立像である。檜一木造。総高236.3cm。踏割蓮華の上に右足、右膝をわずかに前に出して立ち、胸脇に曲げた左手は宝瓶を握る。頭から台座、両肩先、両手先、宝瓶にいたるすべてを一材から彫りだし、全体に刀目をあらわすが、顔や胸は細かく丁寧に仕上げられている。

円空仏としては屈指の大きさである。やや面長な面貌と微笑、すらりとした長身と腹部をやや前に出した体勢、左右相称性の強い衣文表現、量感豊かな掌や宝瓶などに、法隆寺で修行した円空が飛鳥・白鳳時代の仏像に学んだあとがみられ、円空仏の形成が古典を媒介としていくことを知り得る点でも貴重である。

本像は、円空の作風と伝統との接点を確認しうる希有な作例であり、県下の円空仏のなかでも、初めに県指定とするにふさわしい規模と作風をもつ像である。

種別 有形文化財（古文書）
名称 白井家文書
若狭時代文書 30通
藤堂家臣時代文書 39通
藩主関係文書 26通
附 丹後国長泉寺由緒書写1巻
白井市郎兵衛家蔵古文書写1冊
藤堂高敏書状写1通
武田元光書状付属文書3件

員数 95通
時代 室町時代末～江戸時代
所在地 上野市忍町2526
所有者 白井 正
公報 三重県教育委員会告示第8号
指定日 平成13年3月27日
指定番号 書 50

概要 もと藤堂家藩士白井家に伝来した文書である。白井家はもと若狭国守護大名武田家に属した武士で、武田家滅亡後の天正15(1587)年に、藤堂高虎に仕えて重臣となった。若狭時代から藤堂高虎へ仕官する以前の文書と、仕官以降の文書に分けられる。

前者の武田家関係の文書は、比較的よくまとまっており、白井家の武功や所領関係をうかがえる貴重なものといえる。後者の藤堂家仕官後の文書は、高虎等の歴代藩主の自筆書状が多いことも特徴的で、白井家の地位の高さがうかがえる。また、伊達政宗等の藤堂家宛書状が多く残り、仮名消息(26通)は白井家が藤堂家から朝廷への取次ぎ役に当たっていたと推測させる。原本が多く、中世文書については礼紙・包紙・切封等が残る点も貴重である。

県内に残る武家文書としては、その史料的内容からも最もすぐれ、伝来の上でも、また保存の状態からも、県指定文化財に十分価するものである。

種別 有形文化財(考古資料)
名称 金銅装頭椎大刀
員数 1口
時代 古墳時代後期
所在地 多気郡明和町大字馬之上945
所有者 明和町教育委員会
公報 三重県教育委員会告示第8号
指定日 平成13年3月27日
指定番号 考 17

概要 明和町坂本古墳群の1号墳より出土した金銅装頭椎大刀は、平成9年度の発掘調査により1号墳の後方部で確認された木棺直葬の埋葬施設の棺内から出土した副葬品で、遺存状態はきわめて良好である。

大刀は鞘入りの状態で出土し、全長106cmをはかる。柄頭は握り拳状の頭椎と呼ばれるもので、表面は無畦目で、中央に懸通孔が貫通している。柄間には銀線を葛巻し、鐔は卵形で、六窓透かしをもつ。鞘は、鞘木材に栃を用い、鞘口、鞘間、鞘尻に分かれ、革下地として三層構造の漆塗りがなされている。刀身はX線透過写真で確認でき、鋒はカマス状切先となるとみられる。古墳から出土した須恵器から、7世紀前半代頃のものと考えられる。

金銅装頭椎大刀は、残欠を含めると全国で約120例程度あるが、全体が遺存するものは千葉県金鈴塚古墳出土品をはじめとした数例に限られる。県内では重要文化財に指定されている鳥羽市神島町の伊勢神島祭祀遺物のなかに残欠として2口分あるが、発掘調査出土品としては初めてである。

種別 無形文化財(工芸技術)
名称 桑名萬古(赤絵)
工芸技術保持者 加賀 瑞山(修)
所在地 桑名市中央町2-46
公報 三重県教育委員会告示第9号
指定日 平成13年3月27日
指定番号 無工 3

概要 江戸時代の元文年間(1736～1741)に桑名の豪商沼波弄山を鼻祖とする萬古焼(古萬古)は、三重県を代表する陶芸の一つであり、「桑名萬古」はその伝統技術を引き継ぐものである。

「桑名萬古」の技術を保持・継承している人物に加賀瑞山があり、氏は現在、意欲的に作陶活動中であり、赤絵、青磁、交趾をはじめ写し物に及ぶ京焼の遺風を範とした古萬古の伝統技法をもとに創作活動を行い、茶陶を中心に洗練された陶技を示す優品を生みだしている。

加賀瑞山の作陶における力量と最近の意欲的な創作活動、桑名萬古の持つ地域的な特性なども勘案、さらにそれらは三重県下の伝統工芸発展にも大いに寄与するものである。とくに瑞山の伝統技術は「赤絵」において顕著であると認められるので、「桑名萬古(赤絵)」を県の無形文化財として指定し、加賀瑞山を技術保持者として認定するに値するものである。

- ・種別 天然記念物
名称 中央構造線月出露頭
所在地 飯南郡飯高町大字月出字ハサビ562-1のうち10,000㎡及びそれに接する河川敷
所有者 沖中由治・三重県
公報 三重県教育委員会告示第10号
指定日 平成13年3月27日
指定番号 天 98
概要 月出露頭は飯高北奥林道の直下にあり、平成7年度からの三重県治山事業として、崖錐*を除去し出現した高さ80m、幅50mに及ぶ、国内でも最大級の中央構造線の大露頭である。
中央構造線の断層面は急傾斜し、断層の近傍では、断層活動によって岩石が角礫化した断層角礫岩が認められる。地質学的には中央構造線を境として斜面の北側が西南日本内帯の領家帯、南側が西南日本外帯の三波川帯である。すなわち、斜面の北側の白っぽく見える部分には花崗岩(領家花崗岩)が、斜面の南側の黒っぽく見える部分には黒色片岩(三波川変成岩)が露出しているのが認められる。現在、崩落防止の擁壁や露頭に沿って登る階段が整備され、露頭直下のワサビ谷を隔てて、手前の広場には案内板やベンチが設置されている。
月出露頭は、日本列島を縦断する中央構造線の断層活動の歴史を明らかにする上でも極めて学術的価値が高い。
* 崖錐：懸崖や急斜面の上から落ちて来た岩屑が麓にたまってできた半錐形の地形。

6 記録作成等を講ずべき無形民俗文化財の選択

- ・種別 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財
名称 八幡神社の若子祭
所在地 名張市滝之原
伝承者 滝之原区
選択日 平成13年2月21日
概要 名張市滝之原の八幡神社に伝わる神事で、1月9日に行われている。若子とは1年間に地区内で生まれた男児と婿入り養子をいい、近年は女兒も加わるようになった。
行事次第は、コバチョウ(各地区の代表)、神事を管理・運営する八人衆代表、区長、神職ら参加者が、若子の父親の給仕で「血盟の杯」を交わし、次にオマトという歩射に移る。射手は両親が健在の独身男性で、風水害・疫病害・病虫害・悪魔退散・五穀豊穰・健康安全を祈願して弓射する。その後、祝座が行われる。祝座は、着座した参加者に献杯三献、デンガクなどの献立を若子の父親が給仕し、3献目の始まりで謡曲「ぬえ」の一節を謡い行事が終わり、直会となる。こうした一連の儀礼を経て、若子はムラビトとして認められる。
歩射神事の原因をよく保ち伝承していること、現時点で祭りの継承者も健在であるが、近年、開発等で地域の景観が急速に変化しつつあり、記録保存を目的とした「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」として選択するのが妥当である。

7 三重県指定文化財の解除

- ・種 別 有形文化財（彫刻）
 名 称 木造阿弥陀如来立像
 員 数 1 軀
 時 代 鎌倉時代
 所 在 地 四日市市野田2丁目23-27
 所 有 者 悟真寺
 公 報 三重県教育委員会告示第28号
 解 除 日 平成12年10月3日
 理 由 火災による亡失

- ・種 別 史跡
 名 称 天白遺跡
 時 代 縄文時代
 所 在 地 一志郡嬉野町大字釜生田字天白1549～1560
 所 有 者 飯田利一・中世古和子・北浦久晴・奥野英人ほか8名
 公 報 三重県教育委員会告示第29号
 解 除 日 平成12年4月11日
 理 由 国史跡指定

8 市町村指定文化財の指定・解除

（指定）

市町村名	種 別	名 称	員数	所 在 地	所有者管理者	指 定 日
鈴鹿市	彫 刻	銅造阿弥陀如来立像	1 軀	鈴鹿市岸岡町2815	光勝寺	H. 12. 7. 27
亀山市	彫 刻	木造観音菩薩坐像 ・勢至菩薩立像	2 軀	亀山市西町524	遍照寺	H. 13. 1. 25
	絵 画	月儂画 山水人物図押 絵貼屏風	一 双	亀山市若山町7-30	亀山市歴史博物館	H. 13. 1. 25
	古文書	岡本家文書	2 1 点	亀山市若山町7-30	亀山市歴史博物館	H. 13. 1. 25
	工 芸	矢羽松葉図間鐺	1 点	亀山市若山町7-30	亀山市歴史博物館	H. 13. 1. 25
	工 芸	黒塗紺糸威仏胴具足	1 領	亀山市若山町7-30	亀山市歴史博物館	H. 13. 1. 25
津 市	彫 刻	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	津市一身田町760	慈智院	H. 12. 4. 5
	彫 刻	木造十一面観音立像	1 軀	津市観音寺666	願成寺	H. 12. 4. 5
	彫 刻	木造十一面観音坐像	1 軀	津市大字殿村997	殿村自治会	H. 12. 4. 5
白山町	考 古 資 料	森宋左衛門供養碑ほか 2 基	3 基	一志郡白山町大字川口 2734	善性寺檀徒	H. 13. 3. 8
玉城町	天 然 記 念 物	玉城町のミカドアゲハ		度会郡玉城町内		H. 12. 5. 11
南勢町	工 芸	浅間碑（石造）	1 基	度会郡南勢町五ヶ所浦 字近衛広2140	南 榮一	H. 12. 6. 20
	天 然 記 念 物	巨樹 ヒメシヤラ	1 樹	度会郡南勢町伊勢路字 梅ノ木谷3534-2	五ヶ所浦生産森林 組合	H. 12. 6. 20

志摩町	工芸	鹿角装刀子	1口	志摩郡志摩町御座630	志摩町	H. 12. 7. 28
上野市	建造物	猪田神社石灯笼	1基	上野市猪田5139	猪田神社	H. 12. 4. 25
	絵画	曾我蕭白筆鳥獸人物画 押絵貼屏風	六曲 一双	上野市長田1931	西蓮寺	H. 12. 4. 25
御浜町	有民俗	下市木村検地帳 (慶長六年)	1冊	南牟婁郡御浜町上市木	下市木区	H. 13. 3. 26
	有民俗	横垣峠道の水壺地藏 (石灯笼)	1カ所	南牟婁郡御浜町神木		H. 13. 3. 26

(解除)

市町村名	種別	名称	員数	所在地	所有管理者	解除日	理由
多度町	考古資料	柚井遺跡出土 1号木簡	1点	桑名郡多度町香取188	伊東春夫	H. 12. 6. 24	県指定
津市	彫刻	十一面観音立像	1軀	津市下弁財町津興	真教寺	H. 13. 3. 27	県指定
飯高町	天然 記念物	旧川俣小学校跡 街道松	2本の内 1本	飯南郡飯高町大字富永 国道166号線道路敷	飯高町	H. 13. 3. 27	枯死



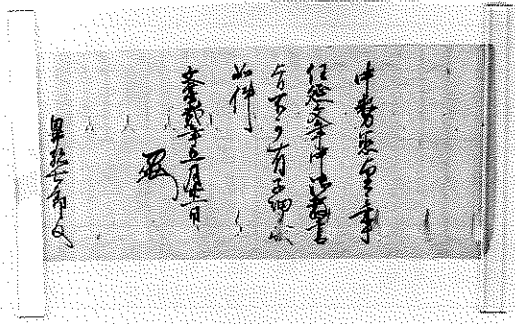
国史跡
天白遺跡 (嬉野町)



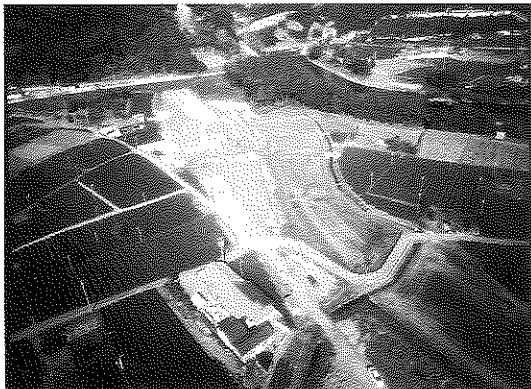
国登録
旧東洋紡績株式会社 富田工場原綿倉庫



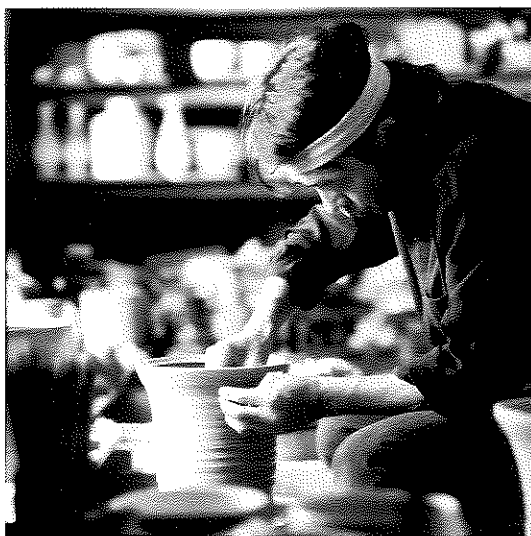
県有形（考古資料）
金銅装頭椎大刀（明和町）



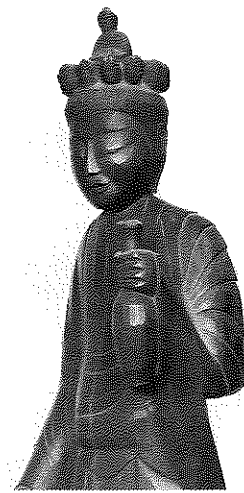
県有形（古文書）
白井家文書（上野市）



県史跡
粥見井尻遺跡（飯南町）



県無形（工芸技術）
桑名萬古（赤絵）：保持者 加賀瑞山



県有形（彫刻）
木造十一面観音立像（津市）



県天然記念物
中央構造線月出露頭（飯高町）



県選択
八幡神社の若子祭（名張市）

II 文化財の調査事業

1 特別天然記念物カモシカ（S30、2、15指定）調査〔国庫2／3補助 三重県4、950千円〕

(1) 鈴鹿山地カモシカ保護地域通常調査

① 調査目的

特別天然記念物カモシカの保護地域として、三重県内において昭和58年9月に鈴鹿山地の保護地域が設定され、平成元年7月に紀伊山地の保護地域も設定された。通常調査は、カモシカの永続的な保存のために絶えず現状を把握し、基本的なデータを蓄積し、5年に1度実施される特別調査を補完するものである。

② 調査体制

調査主体 三重県教育委員会
調査指導 富田 靖男 ((財)三重県環境保全事業団特別研究員)
武田 明正 (三重大学生物資源学部教授)
松原準之助 (三重県森林組合連合会前会長)
現地調査 三重県文化財調査委員
伊藤 勝義・岸本 英徳 (藤原町) 小森 良一・出口 幸雄 (北勢町)
服部 幸一・岩花 正己 (大安町) 満田 学・山野 直也 (菟野町)
市川 正人・山脇 和也 (四日市市) 奥埜 清道・瀬川 学 (鈴鹿市)

③ 鈴鹿山地カモシカ保護連絡会議

期 日 平成12年9月17日
場 所 (財)日本カモシカセンター
出席者 富田 靖男・武田 明正・松原準之助 (指導委員)
伊藤 勝義・岸本 英徳・小森 良一・出口 幸雄・服部 幸一・岩花 正己
満田 学・山野 直也・瀬川 学 (カモシカパトロール員)
藤原町教育委員会・北勢町教育委員会・大安町教育委員会・菟野町教育委員会
四日市市教育委員会・鈴鹿市教育委員会
北勢教育事務所・県教育委員会生涯学習課文化財保護室

(2) 紀伊山地カモシカ保護地域特別調査 (平成12・13年度継続事業)

① 調査の目的

文化庁のカモシカ保護管理マニュアルに従い、カモシカの個体群と生息環境の状況を定期的かつ統一的に把握し、紀伊山地カモシカ保護地域の保存管理のための基礎資料を得ることを目的とする。補足調査として、へい死個体のDNA分析による遺伝的多様性調査及び糞分析による食性調査を実施する。また、紀伊山地カモシカ保護地域における特別調査は奈良県教育委員会及び和歌山県教育委員会と合同で実施する。

② 調査対象地域

紀伊山地カモシカ保護地域及びその周辺

③ 調査内容

I 生息状況調査

分布調査 (アンケート)、生息密度調査

II 生息環境調査

森林概況調査、生息密度調査地の林相図作成、食性調査 (糞分析法)、林業等土地利用状況調査、既存資料調査、食害状況調査

III ニホンジカの生息状況の調査 (カモシカとの関係の把握)

既存資料調査・アンケート調査及び現地調査等におけるニホンジカのデータの同時収集

IV 個体群動向に関する資料の蓄積

死亡個体の収集と分析 (DNA分析による遺伝的多様性調査を含む)

④ 調査体制

調査主体 三重県教育委員会（奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会と合同で実施）
指導委員 富田 靖男（(財)三重県環境保全事業団特別研究員）
武田 明正（三重大学生物資源学部教授）
松原準之助（三重県森林組合連合会前会長）

調査委託先 (財)自然環境研究センター

⑤ 紀伊山地カモシカ特別調査指導委員会

期 日 平成12年9月13日（水）

場 所 奈良県吉野郡川上村 役場会議室

出席者 富田 靖男・松原準之助（三重県指導委員）

後勢久右衛門・菅沼孝之・北村又左右衛門（奈良県指導委員）

細田 徹治・松本 健（和歌山県指導委員）

三重県教育委員会、和歌山県教育庁、奈良県教育委員会、川上村教育委員会、自然環境研究センター

(3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員及び保護行政担当者会議

① 目 的 特別天然記念物カモシカ保護地域内及びその周辺における生息状況・個体群の構成と動向、食害状況等についての情報交換を行うとともに、今後の保護管理施策、食害対策等について協議した。

② 主 催 文化庁・静岡県教育委員会

③ 期 日 平成12年11月7日（火）～ 8日（水）

④ 会 場 静岡県磐田郡水窪町 水窪町文化会館他

⑤ 出席者 富田靖男・松原準之助（カモシカ保護管理指導委員）・竹上俊也（文化財保護室）が三重県から出席

2 三重県地質鉱物 天然記念物緊急調査〔国庫1/2補助 三重県立博物館 3,000千円〕

(1) 調査の趣旨

三重県は、西南日本内帯、外帯の両方に位置しており、地質学的に変化に富んでいて、文化財として保護の措置を講ずべき地質鉱物などの地学事象が潜在的に数多く残されているものの、自然改変で多くの貴重な地質鉱物が失われつつある。本調査は、文化庁の支援を得て、三重県に分布する地質鉱物のリストアップを行い、その保存と活用のための基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査組織

地質鉱物緊急調査委員会を組織し、その指導のもと、三重県地質鉱物調査会に委託して緊急調査を実施した。

(3) 地質鉱物緊急調査委員会

委員長 糸魚川淳二（名古屋大学名誉教授）

委員 層 序 糸魚川淳二（前掲）、山田 純（三重県文化財保護審議会委員）

古生物 本田 裕（三重大学助教授）

地 形 木村 一朗（愛知教育大学名誉教授）

岩石鉱物 磯部 克（元三重県立松阪高校）

(4) 三重県地質鉱物調査会（代表：森 勇一）

調査員 層 序 森 勇一（愛知県立明和高校）、津村 善博（三重県立博物館）

古生物 杉澤 学（奈良女子大付属小学校）、坂倉 朋子

地 形 北村 治郎、三枝 義久

岩石鉱物 稲葉 幸郎（自営）、木村多喜生

資料整理員 層 序 坂崎 博

古生物 鈴木 繁美（三重県教育委員会）

地 形 河角 龍典（立命館大学）

3 特別天然記念物オオサンショウウオ 天然記念物緊急調査〔国庫1/2補助 三重県 3,000千円〕

(1) 調査の趣旨

オオサンショウウオは特別天然記念物として貴重であるだけでなく、生態系における食物連鎖の上位に位置する動物であり、生態系保全の象徴としても重要である。オオサンショウウオが生息する河川においては、その餌生物である魚類や甲殻類、水生昆虫類等が豊富であり、それら餌生物の餌となる動植物も豊富である、すなわち、複雑な食物連鎖をもつ豊かな生態系が維持されていると考えられる。しかし、近年、大規模開発や社会資本整備促進の中で、オオサンショウウオが身を潜める間隙や、繁殖巣穴適地の減少、ダムサイトや堰堤などの障害物による移動・交流の妨げ、生活排水や農薬等有害物質の流入による河川水の汚濁・汚染など、生息環境の悪化が顕著となってきている。そこで、各種開発事業の実施にあたっては、計画段階からオオサンショウウオの保護策を十分に検討し、悪影響を最小限にとどめる工夫が必要である。ところが、本県において、オオサンショウウオの生息状況がある程度把握できている河川はごく一部であり、ほとんどの河川においては、その生息状況が不明であるため、生息状況の把握が急務となっている。

この緊急調査は、特別天然記念物オオサンショウウオを保護し、良好な生息環境を維持するため、三重県内における分布や繁殖状況などの生息状況を把握し、将来の保護管理計画策定に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

(2) 事業主体 三重県教育委員会

(3) 調査対象地域

三重県内、主として伊賀地域（木津川・名張川水系）

(4) 調査内容

① 既存資料調査（平成11年度の補足調査）

三重県内のオオサンショウウオの生息状況に関する文献や資料を調査し、データを収集・整理し、オオサンショウウオ生息分布地図（既知データ分）を作成した。

② 現地調査

既存資料調査の結果をもとに、緊急に現地調査を必要とする箇所を選出し、本年度の現地調査計画を立てた。

・成体と繁殖巣穴の確認のための現地調査

オオサンショウウオの活動の活発な夏から秋にかけて実施した。

現地調査の方法は、昼間に調査区間の環境調査を実施したあと、夜間に生息確認調査を実施して、オオサンショウウオの生息環境及び生息状況の把握を行った。

生息環境調査項目（昼間）

川幅・水深・水温・pH・DO等の測定

水生生物相・岸辺の植生・周辺の環境概要等の調査

生息状況調査項目（夜間）

潜水してオオサンショウウオの生息個体及び繁殖巣穴等を確認した。

発見個体は一時的に捕獲し、体長・体重等の計測、写真撮影、地域個体群遺伝的特性把握のためのDNA標本（皮膚組織）採取、個体識別のためのマイクロチップ埋め込み等の作業を実施した後、発見場所に放した。

・幼生確認のための現地調査

オオサンショウウオの幼生が繁殖巣穴から分散する冬季に実施した。

昼間に調査区間の環境調査及び幼生生息確認調査を実施し、幼生の生息環境及び生息状況の把握を行った。

生息環境調査項目（昼間）は成体調査と同様。

生息状況調査項目（昼間）

川底の落ち葉など堆積物の中や礫の隙間など、生息の可能性の高い場所を中心に幼生を探す。発見個

体は一時的に捕獲し、体長・体重等の計測、写真撮影等の作業後、発見場所に放した。

(5) 調査体制

- ① 事務局 生涯学習課（文化財保護室）
- ② 調査及び調査結果の取りまとめは業者（株式会社ウエスコ）に委託した。
- ③ 特別天然記念物オオサンショウウオ天然記念物緊急調査指導委員会を設置し、調査方法や結果をとりまとめた。

(6) 調査指導委員

松井正文（京都大学大学院人間・環境学研究科助教授）
富田靖男（財団法人三重県環境保全事業団特別研究員）
武田明正（三重大学生物資源学部教授）
原田泰志（三重大学生物資源学部助教授）
角田 保（三重県文化財保護審議会委員）
伊藤久嗣（三重県立博物館長）

(7) 調査指導委員会

第1回 指導委員会 平成12年11月14日（火）名張市美旗市民センター 会議室
第2回 指導委員会 平成13年 3月 7日（水）三重県立博物館 学習室

(8) 調査期間

平成11年6月17日 ～ 平成13年3月30日

4 奥伊勢フィールド・ミュージアム推進事業〔県単2, 226千円〕

平成12年度事業概要

- ① エコ・ビレッジ推進計画策定事業県費補助
町村が主体となり住民及び県等が協力して行うエコ・ビレッジ推進計画策定事業に対し県費補助。
大内山川溪流エコビレッジ推進計画策定事業（事業者：大内山村）
- ② エコ・サイト整備モデル事業県費補助
町村主体のエコ・サイト整備モデル事業についても県費補助を予定していたが、12年度は、関係町村の要望がなく、実施せず。
- ③ 奥伊勢フィールド・ミュージアム ホームページの増強
12年度の途中で、宮川流域フィールドミュージアムへの拡大発展の方向が出され、13年度に宮川流域フィールドミュージアムとしてホームページのリニューアルが計画されることとなったため、奥伊勢フィールド・ミュージアム ホームページの増強は実施せず。
- ④ 奥伊勢フィールド・ミュージアム推進検討委員の関係町村派遣
各地域の特色を生かしつつ、全体の統一と調和を図りながら、奥伊勢フィールド・ミュージアム計画を推進することを目的として、推進検討委員を関係町村に派遣。
推進検討委員を大内山村と宮川村へ延べ5名
- ⑤ 奥伊勢フィールド・ミュージアム案内人養成講座の開講
宮川村と大内山村を会場として、6回の連続講座を開講し、18名が受講。
単なる知識・技術の習得だけでなく、フィールド・ミュージアムは何を目指すべきか、また、インタープリターはどうあるべきか、といった面も含めた講座を開講。

5 野呂元丈関係歴史資料調査 史料調査〔国庫1/2・県費1/10補助 勢和村 3, 000千円〕

① 趣旨

本草学を確立し、幕府の御目見医師となり蘭学研究を命じられた野呂元丈の歴史資料は、全国的にも貴重な資料であり、当時の社会を解明するためこれらの資料を調査した。

② 調査組織

調査指導委員 酒井 一（天理大学教授）

調査委員

- 伊藤 雅紀 (皇學館大學助手)
- 鈴木えりも (元三重県史編さん委員)
- 田畑 佳子 (元松阪市歴史民俗資料館)
- 塚本 明 (三重大学助教授)
- 茂木 陽一 (三重短期大学教授)
- 門 暉代司 (勢和村史編さん委員)
- 吉田 悦之 (本居宣長記念館学芸員)

調査補助員

- 海津由紀子 (皇學館大學)
- 谷口 央 (名古屋大学大学院)
- 中川 豊 (皇學館大學大学院)
- 荷宮 紀子 (金城学院大学院)
- 野呂 美穂 (勢和村役場)
- 中村 修 (勢和村史編さん室)

③ 事業概要

平成12年度は、資料の確認とコピー・マイクロフィルム等により保存を行った。また、再度、野呂家の調査を行い、新たに1200通の物件を確認し調査を行った。さらに、静岡県・埼玉県の在住の関係者を訪問したが、関係資料は確認できなかった。事業の最終年度で、報告書を作成した。

平成10年度から12年度調査実績 調査総点数 約15000点、内 野呂元丈関係 500点

6 近世亀山藩関係史料調査 史料調査 [国庫1/2・県費1/10補助 亀山市 3,400千円]

① 趣旨

亀山城主石川家の家老であった加藤家は、幕末の頃、大別3家に分かれた。この3家に伝存する古文書、歴史資料等を中心に近世亀山藩の藩政史料を調査し、近世亀山地域の歴史及び文化を明らかにする。

② 調査組織

調査委員

- 谷口 昭 (名城大学法学部教授)
- 藤田 和男 (亀山市文化財専門委員会委員長)
- 前田 一郎 (花園大学非常勤講師)
- 中沢 巷一 (鈴鹿国際大学教授)

調査委員

- 山中 雅子 (多度町史編さん調査委員)
- 平野 寿則 (大谷大学非常勤講師)
- 吉川 邦子 (大谷大学)
- 鈴木えりも (元三重県史編さん委員)
- 沢山 孝子 (三重県史編さん委員)
- 磯部 宏子 (近江八幡市調査補助員)
- 加崎 千恵 (皇學館大學臨時事務職員)
- 望月美帆子 (立命館大学学生)

③ 事業概要

平成12年度から14年度の3ヶ年調査予定でOA機器を活用した調査を行う。12年度は、現時点で把握している12000点の資料のうち3650点をデータベース化した。また、愛知県田原町博物館にて史料確認調査を行った。

7 町内遺跡詳細分布調査

町内遺跡発掘調査等 [国庫1/2・県費1/6補助 芸濃町 2,000千円]

平成11年度から13年度の3ヶ年調査で実施。11~12年度で実地調査を行い、遺物包蔵地66ヶ所、古墳43ヶ所、城跡13ヶ所、中世墓2ヶ所、寺跡3ヶ所、古窯跡3ヶ所、経塚1ヶ所の131ヶ所の遺跡を確認した。

8 埋蔵文化財の緊急発掘調査

(1) 国史跡齋宮跡緊急発掘調査 (国庫1/2補助事業 三重県 29,010千円)

国史跡齋宮跡解明のため1地区1,600㎡の計画調査を実施するとともに、齋宮跡発掘調査報告書Iを刊行した。

次数	地区	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
130	西加座地区	1,600	5/8~11/15	掘立柱建物、井戸、区画溝、埋納遺構、土師器、須恵器、緑釉陶器(香炉)、墨書土器

(2) 県営ほ場整備事業等発掘調査

[農林水産商工部執行委任調査・埋文センター 総事業費92,796千円うち農家負担分10,374千円
(国庫1/2補助事業 三重県 10,374千円)]

事業名	遺跡名	所在地	面積㎡	調査費 (千円)	調査期間
県営ほ場整備事業	蛇谷貝塚	桑名市下深谷	200	296	4/24~4/28
	宮ノ前遺跡ほか	鈴鹿市十宮町	1,500	19,200	11/13~3/14
	里前遺跡ほか	津市野田ほか	2,200	22,000	6/12~12/28
	山添遺跡ほか	松阪市安楽町ほか	1,700	12,640	6/12~10/17
	川島遺跡ほか	松阪市川島町	3,100	21,660	10/25~3/1
	古響通りB遺跡	松阪市早馬瀬町	報告書	2,000	通年
	中島遺跡	名賀郡青山町羽根	報告書	1,300	通年
県営かんがい 排水整備事業	宮ノ前遺跡ほか	鈴鹿市十宮町	1,400	13,700	11/13~3/14
計			10,100	92,796	

(3) 市町村発掘調査

・市内遺跡発掘調査等 [国庫1/2・県費1/6補助 桑名市 1,000千円]

遺跡名	所在地	内容
桑名城下町遺跡	萱町93番地	報告書作成

・大矢知山畑遺跡発掘調査等 [国庫1/2・県費1/6補助 四日市市 7,902千円]

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
大矢知山畑遺跡	大矢知町内	個人住宅	H12.11.16~ H13.1.15	725	方形周溝墓・平安時代溝 弥生土器・緑釉陶器・ロクロ土師器
計				725	

・長者屋敷遺跡ほか発掘調査等 [国庫1/2・県費1/6補助 鈴鹿市 4,000千円]

伊勢国府政庁の存在が確認された長者屋敷遺跡のほか、市内の重要遺跡の範囲確認調査を行なうこと
によって、将来の保存管理計画策定の基礎資料を得た。

(長者屋敷遺跡)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
6AHE-B	広瀬町中起1226番	実態解明の 学術調査	H12.10.9 ~H13.3.11	207.9	政庁西院の築地堀跡・大型掘立柱建物 軒丸瓦・鬼瓦・丸瓦・平瓦・土師器・ 須恵器
6AHI-CF	" 1229番1			138	
6AID-C	広瀬町荒子1018番1 1020番1			259	
6AID-D	" 1017番			95.1	
6AID-E	" 1016番			155.8	
6AID-H	" 1013番1			287	
計				1142.8	

(範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
保子里遺跡	国府町字井口68-1	個人住宅	H12.5.1	12	遺構・遺物なし
国分北遺跡	国分町561-1	個人住宅	H12.5.18	13	遺構・遺物なし
西ノ野遺跡	国府町字西ノ野 15-18	個人住宅	H12.5.25	32	遺構・遺物なし
長者屋敷遺跡	広瀬町字矢下1132	井戸設置	H12.6.7~12	4	攪乱層から瓦出土
深田遺跡	白子町字深田176	個人住宅	H12.6.15	7.4	遺構・遺物なし
八野遺跡	八野町字西條754-3	堆肥舎建設	H12.7.6	96	柱穴・溝・土坑・古墳周溝検出 土師器・瓦・近世陶器等出土
北ノ添遺跡	北玉垣町字北ノ添 1717-1	建売住宅	H12.7.21	1.5	遺構・遺物なし

岸岡山Ⅲ遺跡	南若松町字山之越 3524-5	集会所建築	H12. 8. 23	5. 5	近世陶器出土
金生水遺跡	地子町字金生水 562-1	店舗	H12. 8. 30	15	土坑検出
三日市東遺跡	三日市二丁目412	個人住宅	H12. 9. 14	2	遺構・遺物なし
石丸野遺跡	国府町字石丸7712-8	個人住宅	H12. 9. 26	14	柱穴検出
土師南方遺跡	若松三丁目891	個人住宅	H12. 10. 4	3	遺構・遺物なし
若松遺跡	若松北一丁目 629-2・3	個人住宅	H12. 10. 10	11	土師器・土錘出土
東海戸遺跡	伊船町字算在710-3	個人住宅	H12. 10. 26	11	遺構・遺物なし
三日市東遺跡	三日市三丁目 933, 937	個人住宅	H12. 11. 9	7	遺構・遺物なし
岸岡山Ⅲ遺跡	江島町字富士下 3558-9	個人住宅	H12. 11. 9	2. 6	遺構・遺物なし
岸岡山Ⅲ遺跡	岸岡町字岩ヶ谷 2576-2	個人住宅	H12. 11. 9	3. 2	遺構・遺物なし
三日市東遺跡	竹野一丁目20-1	個人住宅	H12. 12. 8	5. 7	遺構・遺物なし
平田城跡	平田本町一丁目145	個人住宅	H12. 12. 19	3. 6	遺構・遺物なし
一反通遺跡	上野町一反通765-5	個人住宅	H13. 1. 12	9. 5	柱穴・土坑・溝検出, 弥生土器出土
土師南方遺跡	土師町山之越1354	個人住宅	H13. 1. 12	4. 2	遺構・遺物なし
龍光寺遺跡	神戸二丁目271他	道路拡幅	H13. 1. 18	11	遺構・遺物なし
平野遺跡	平野町字花林1255-1	共同住宅	H13. 1. 19	12	柱穴検出・山茶碗出土
龍光寺遺跡	神戸二丁目1694	個人住宅	H13. 2. 7	5	遺構・遺物なし
石薬師東遺跡	石薬師町字寺東 452-104	個人住宅	H13. 3. 2	16	溝検出
須賀遺跡	須賀一丁目1698	個人住宅	H13. 3. 21	4. 5	溝検出, 土師器出土
計				311. 7	

(本調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
天王屋敷遺跡	岸岡町字石塚1314	個人住宅	H12. 7. 31~8. 3	14. 5	堅穴住居・溝・土坑・柱穴検出
一反通遺跡	上野町一反通765-5	個人住宅	H13. 1. 12~24	54	弥生前期土坑・後期溝
計				68. 5	

指導委員 八賀 晋 (三重大学名誉教授)
渡辺 寛 (皇學館大學教授)
高瀬要一 (奈良国立文化財研究所)
川越俊一 (奈良国立文化財研究所)
仲見秀雄 (鈴鹿市文化財調査会会長)

指導委員会議 平成12年12月19日

・町内遺跡発掘調査等 [国庫1/2・県費1/6補助 嬉野町 1, 000千円]

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
平生遺跡	大字宮古	共同住宅	H12. 7. 10~7. 11	16	溝・土坑・土師器・須恵器
清水谷遺跡	大字天花寺字清水谷	通信施設建設	H12. 11. 29~12. 1	16. 5	溝・土坑
野田遺跡	大字野田	共同住宅	H12. 12. 21~12. 22	95. 5	溝・中世土師器・青磁碗
小村遺跡	大字小村	木材倉庫建設	H13. 1. 16~1. 17	8	溝
針箱遺跡	大字中川字久保	個人住宅	H12. 10. 11~10. 12	16	遺構・遺物なし
ミツコウベ 古墳群	大字須賀字ミツコウベ	共同住宅	H13. 1. 11~1. 12	20	遺構・遺物なし
北山口 1・2号墳	大字釜生田	古墳修理・修復	H13. 3. 12~3. 13	30	外護列石

・村内遺跡発掘調査等 [国庫1/2・県費1/6補助 美杉村 7, 000千円]

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
北畠氏館跡 第8次	美杉村上多気	実態解明の 学術調査	H12. 7. 13 ~H13. 3. 20	370	石垣・溝・掘立柱建物 土師器皿・鍋

・御館・柳原遺跡ほか発掘調査等 [国庫1/2・県費1/6補助 明和町 5,000千円]

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
齋宮跡 第131-1次	竹川祓戸741	進入路造成	H12.4.7	68	近世溝検出, 近世陶磁器
齋宮跡 第131-5次	齋宮字東前沖2494-2	個人住宅	H12.9.21~9.22	76	溝・土坑検出・土師器・山茶碗出土
齋宮跡 第131-6次	齋宮字東前沖2505-2	駐車場	H12.9.19~9.21	108	溝検出・山茶碗等出土
齋宮跡 第131-7次	齋宮広頭3397-2	排水管	H12.9.26~9.27	18	溝・土坑検出
齋宮跡 第131-8次	齋宮御館3011他	個人住宅	H13.1.15~1.19	50	溝検出
齋宮跡 第131-9次	齋宮字篠林3219-3	個人住宅	H13.1.16~1.23	111	遺構・遺物なし
川原口遺跡	金剛坂字寺垣内1317	土壌改良	H13.1.30~3.8	54	溝・柱穴検出
川原口遺跡	金剛坂字寺垣内1302	農業倉庫	H13.1.30~3.19	16	竪穴住居
計				501	



カモシカ保護行政担当者会議



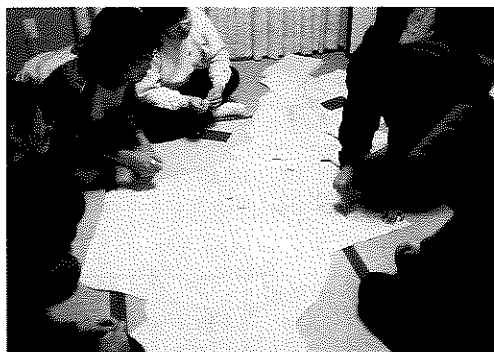
オオサンショウウオ緊急調査



奥伊勢フィールド・ミュージアム推進事業



近世亀山藩関係史料調査(亀山市)



遺跡分布調査(芸濃町)



大矢知山畑遺跡発掘調査(四日市市)

Ⅲ 文化財の保護

1 県費補助事業（国庫補助事業分）

(1) 建造物保存修理事業

① 旧東洋紡績富田工場原綿倉庫（ジャスコ株式会社・四日市市）〔H12. 4. 28登録〕

事業概要 旧東洋紡績富田工場原綿倉庫をレストラン棟として保存・活用するため保存修理工事費の設計監理費を補助（登録文化財）。

事業費 18,900千円（国50% 9,450千円、県10% 1,890千円）

設計監理 株式会社 東畑建築事務所 名古屋事務所

② 専修寺御影堂（専修寺・津市）〔S36. 6. 7指定〕

事業概要 全体計画 平成11年度から19年度まで専修寺御影堂の半解体修理。

12年度 11～12年度事業として仮設屋根設置

11年度事業費

769,232千円（国65% 500,000千円、県10% 76,923千円）
（11～12年度事業分）

12年度事業費 12年度事業（解体工事・木工事・金具工事）は13年度に繰越

569,231千円（国65% 370,000千円、県10% 56,923千円）
（12～13年度事業分）

設計監理 財団法人 文化財建造物保存技術協会

工事請負 株式会社 竹中工務店名古屋支社

(2) 伝統的建造物群保存事業

① 関町関宿重要伝統的建造物群保存地区・保存修理（関町）〔S59. 12. 10選定〕

事業概要 関町関宿重要伝統的建造物群保存地区内において、建造物等の保存のため修理工事。

修理 町直営 1件（半解体修理）

補助事業 4件（半解体修理 1件、部分修理 3件）

修景 補助事業 1件（部分修理）

事業費 41,776千円（国50% 20,500千円、県10% 4,100千円）

設計監理 町教育委員会

工事請負 地元建築会社等

② 関町関宿重要伝統的建造物群保存地区・防災施設等（関町）〔S59. 12. 10選定〕

事業概要 関町関宿重要伝統的建造物群保存地区内において、防災能力強化及び景観保全のための消火栓器具庫設置工事。28ヶ所設置。

事業費 4,000千円（国50% 2,000千円、県10% 400千円）

工事請負 落合建築

③ 関町関宿重要伝統的建造物群保存地区・買上げ（関町）〔S59. 12. 10選定〕

事業概要 関町関宿重要伝統的建造物群保存地区内において、建造物等保存のための買上げ。

事業費 15,000千円（国50% 7,500千円、県10% 1,500千円）

(3) 美術工芸品保存施設整備事業

木造毘沙門天立像美術工芸品保存施設（善福寺・安濃町）〔S29. 8. 29指定〕

事業概要 昭和50年に国庫補助事業で設置した収蔵庫の改修工事。

事業費 5,901千円(国定額(75%) 4,425千円、県9.37% 553千円)
設計監理 株式会社 サカグチ設計企画
工事請負 紀平建設株式会社

(4) 重要無形文化財保持団体補助事業

伊勢型紙(伊勢型紙技術保存会・鈴鹿市)[S30.2.15・H5.4.15認定]

事業概要 技術練磨のため復刻作品の作成や研修会、関連産地の視察の実施、
原材料(型地紙)の確保。
普及啓発のため、日本の技と美展や全国生涯学習フェスティバル等において彫刻実演。

事業費 7,000千円(国定額(77%) 5,400千円、県10% 700千円)

(5) 民俗文化財調査事業

北勢鯨船行事(四日市市)[H元.2.27選択]

[H9.12.15指定(鳥出神社の鯨船行事)]

事業概要 平成12~13年度において、全国的にも珍しい陸上の模擬捕鯨行事の学術調査。
12年度 北勢鯨船行事民俗調査団を組織し、多角的な調査の実施。

鯨船山車の実施調査 近藤和船研究所 実測製図を完了

事業費 3,000千円(国50% 1,500千円、県10% 300千円)

北勢鯨船行事民俗調査団

調査委員

神野 善治(武蔵野美術大学教授)
近藤友一郎(近藤和船研究所所長)
野村 史隆(海の博物館学芸員)
鬼頭 秀明(民俗研究家)
小西 恒典(名古屋市博物館学芸員)
岸本 誠司(近畿大学文芸学部副手)

調査協力員

筒江 薫(近江八幡市教育委員会嘱託)
佐藤 直幸(清明学院高校講師)
中村 浩一(近畿大学大学院修士課程)
清水 文作(近畿大学文芸学部4回生)
竹中 直(武蔵野美術大学研究生)
高橋 順子(武蔵野美術大学研究生)

(6) 伝統文化伝承総合支援事業

上野天神祭(上野市)[S31.5.2県指定]

事業概要 平成10~12年度において、総事業費12,000千円で、伝承活動に活用できる上
野天神祭総合調査報告書及びお囃子CDの作成、後継者育成、成果発表。

12年度 上野天神祭民俗調査団による総合的な調査を行い、上野天神祭総合調査報告
書を作成。お囃子教室やだんじり囃子体験学習による後継者育成事業。

11月5日に「上野天神祭お囃子コンサートと講演会」の開催

事業費 4,000千円(国50% 2,000千円、県10% 400千円)

上野天神祭民俗調査団

顧問 久保 文武(上野市文化財専門委員)

団長 植木 行宣(文化財保護審議会 専門委員)

調査員

青盛 透(京都学園大学助教授)	田井 竜一(京都府立芸術大学付属日本伝統音楽研究センター助教授)
池田 淳(吉野歴史資料館学芸員)	
久保 智康(京都国立博物館工芸室主任研究官)	前田 好雄(尚祭禮懸装品研究所所長)
熊本 達哉(文化庁建造物課文化財調査官)	米田 実(水口町立歴史民俗資料館学芸員)
白井 進(榊龍村美術織物取締役)	和田 光生(大津市歴史博物館学芸員)
	福田 良彦(上野市文化財専門委員)
	増田 雄(仏教大学大学院生)

調査補助員

榎龍村美術織物

谷口 仁志、岩間 福治、清水 紀郎、坂上 隆史

(7) 史跡等保存整備事業

① 赤木城跡及び田平子峠刑場跡（紀和町）[H元. 10. 9指定]

事業概要 赤木城跡は、藤堂高虎により天正16（1588）年に築城され、戦国末期の遺構を極めて良好に残し、近世城郭の原型を示している。当地域の発掘調査及び保存整備を行う。平成4年度から実施。

12年度事業 東郭1、東郭2の発掘調査、写真測量、主郭下段外樹形の内側法面に透水性真砂土舗装、東郭1、東郭2の迂回路・木柵の設置、石積み工事、平面及び斜面整備。

事業費 17,800千円（国50% 8,900千円、県10% 1,780千円）

工事請負 アジア航測株式会社 三重営業所、山瀬造園

指導委員 平澤 毅（文化庁記念物課文部技官）

伊東 太作（奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター情報資料室長）

高瀬 要一（奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部計測修景調査室長）

服部 英雄（九州大学大学院比較社会文化研究所教授）

八賀 晋（三重大学名誉教授）

樋口 清砂（前三重県文化財保護審議会委員）

前 千雄（三重県史資料調査員）

西 留次郎（紀和町文化財専門委員長）

指導委員会 平成12年11月10日

② 宝塚古墳（松阪市）[S7. 4. 25指定、S53. 9. 18追加指定]

事業概要 宝塚古墳の有する価値を顕在化し、古代の文化や歴史にふれ・学ぶ空間として保存整備を図る。平成11～15年度事業実施予定。

12年度事業 実施設計及び監理 株式会社 空間文化開発機構

保存整備工事（1号墳東側土砂崩落防止工事） 有限会社 紺屋建設

1・2号墳内の枯松及び支障木伐採 松阪市森林組合

実施設計図書の作成 株式会社 空間文化開発機構

空中写真撮影及び図化 株式会社 空間文化開発機構

発掘調査（墳丘規模・構造の確認） （社）松阪市シルバー人材センター

事業費 42,332千円（国50% 20,000千円、県10% 4,000千円）

指導委員 八賀 晋（三重大学名誉教授）

下村登良男（松阪市文化財保護委員）

山中 章（三重大学人文学部教授）

小野 健吉（奈良国立文化財研究所主任研究官）

指導委員会 平成12年5月18日、平成12年7月21日、平成12年10月16日、

平成13年2月19日

③ 旧崇廣堂（上野市）[S5. 11. 19指定、H6. 1. 25追加指定]

事業概要 第Ⅱ期工事（平成6～12年度）として、第Ⅰ期工事で修理を行った敷地中央部建物以外の建造物を保存修理、周辺整備工事、防火施設工事を実施。

第Ⅱ期工事総事業費354,009千円

12年度事業 庭園整備 設計 監理 株式会社 空間文化開発機構

保存整備工事 株式会社 三創、有限会社 中建築工務店

整備報告書作成 財団法人 文化財建造物保存技術協会

事業費 10,000千円(国50%5,000千円、県10%1,000千円)

④ 北畠氏館跡庭園(北畠神社・美杉村)[S11.9.3指定]

事業概要 庭園内及び庭園周囲の景観の保全のため、護岸石の修復整備を行い、園内の危険木、護岸支障木の伐採、除根後補植を行う。(平成12～13年度事業)

12年度事業 庭園整備 設計 監理 有限会社 龍居庭園研究所
保存修理工事 株式会社 曾根造園

事業費 28,000千円(国50%14,000千円、県10%2,800千円)

(8) 地方拠点史跡等総合整備事業

斎宮跡(三重県)[S54.3.27指定]

事業概要 平成9～13年度において、史跡の積極的な活用を図るため、体験学習施設の整備、全体の十分の一模型、方格地割の復元等の整備を行う。

12年度 十分の一史跡全体模型の基盤整備工事、実施設計、製作に着手した。

十分の一模型 製作 設計監理 株式会社 文化財保存計画協会

十分の一模型 製作 株式会社 トリアド工房

十分の一模型 基盤整備工事 設計監理 株式会社 文化財保存計画協会

十分の一模型 基盤整備工事 株式会社 北村組

株式会社 村田組(造成土整地工事)

池田建設 株式会社(造成土仮置き整地工事)

事業費 160,000千円(国50%80,000千円、県50%80,000千円)
(54,914千円は繰越)

(9) 歴史の道整備活用推進事業

熊野街道(尾鷲市)

事業概要 平成10～13年度において、熊野街道の価値と魅力を再認識し活用するため、修復及び保存を図る。

12年度 八鬼山道整備工事

道路改良 1,830m、石畳復旧 531m、文化庁サイン 1基

工事請負 株式会社 東組

事業費 12,000千円(国50%6,000千円、県10%1,200千円)

(10) 史跡等買上げ事業

① 史跡斎宮跡(明和町)[S54.3.27指定]

事業概要 史跡斎宮跡の公有化、S54～継続事業。

12年度事業 11筆 1,303.44㎡の土地の公有化

広告看板、ネットフェンス等移設 補償

事業費 50,059千円(国80%40,000千円、県15%7,500千円)

② 史跡美旗古墳群(名張市)[S53.10.17指定]

事業概要 史跡美旗古墳群の公有化、H4～継続事業。

12年度事業 5筆 3,718.95㎡の土地の公有化

事業費 20,001千円(国80%16,000千円、県10%2,000千円)

③ 史跡天白遺跡(嬉野町)[H12.4.11指定]

事業概要 史跡天白遺跡の公有化、H12～13年度。

12年度事業 5筆 7,458㎡の土地の公有化

事業費 30,000千円 (国80% 24,000千円、県10% 3,000千円)

(1) 天然記念物食害対策事業

カモシカ (宮川村、飯高町、紀伊長島町、海山町、尾鷲市) [S30. 2. 15指定]

事業概要 紀伊山地でのカモシカ食害の著しい地域において、保護と食害対策のため保護柵を設置。

総事業費 92,720千円 (国2/3 61,812千円、県1/6 15,451千円)

市町村名	事業費 (千円)	箇所数	面積 (ha)	柵総延長 (m)	請負者
宮川村	35,000	14	27.74	10,911	宮川森林組合
飯高町	10,000	9	16.14	5,593	森林組合みえ中央
紀伊長島町	8,000	5	6.31	3,241	森林組合おわせ
海山町	9,345	8	7.51	3,680	森林組合おわせ
尾鷲市	30,375	20	26.64	12,870	森林組合おわせ
合計	92,720	56	84.34	36,295	

2 県費補助事業 (県単独事業分)

(1) 建造物保存修理事業

① 御成書院・推敲亭 (諸戸精光・桑名市) [S30. 4. 7指定]

事業概要 御成書院・推敲亭の保存修理を図る (平成10～12年度)、総事業費58,000千円。
12年度 御成書院 屋根葺替、軸部修理、天井・壁・床修理、建具修理
報告書作成

事業費 28,000千円 (県50% 14,000千円)

設計監理 株式会社 林廣伸建築事務所

工事請負 株式会社 魚津社寺工務店

② 朝田寺山門 (朝田寺・松阪市) [S54. 3. 23指定]

事業概要 朝田寺山門の保存修理を図る (平成11～12年度)、総事業費32,000千円。
12年度 屋根葺替部分修理、本瓦の葺替と軸部の補修
報告書作成

事業費 17,000千円 (県50% 8,500千円)

設計監理 財団法人 文化財建造物保存技術協会

工事請負 大徳建設 株式会社

③ 白山比咩神社 本殿 (白山比咩神社・白山町) [H5. 3. 8指定]

事業概要 白山比咩神社 本殿の半解体修理を図る。(平成11～13年度)
12年度 仮設工事

基礎工事 雨落葛石一部据付

木工事 補足木材納入、防腐・防蟻剤、大工等

屋根工事 軒付積直完了、平葺施工

塗装工事 丹塗・胡粉塗、下塗

雑工事 金具補修、土壌処理等

事業費 20,000千円 (県50% 10,000千円)

設計監理 財団法人 文化財建造物保存技術協会

工事請負 平田工業 株式会社

(2) 有形文化財保存施設整備事業

大入道山車 (中納屋町大入道保存会・四日市市) [S51. 3. 31指定]

事業概要 大入道山車の収蔵庫の改修（平成11～12年度）、総事業費19,740千円。
 12年度 仮設、躯体、仕上工事等
 41.25㎡、鉄筋コンクリート造、平屋建、軒高5.15m

事業費 10,000千円（県50% 5,000千円）

設計監理 有限会社 本田設計室

工事請負 大宗建設 株式会社

(3) 有形文化財保存修理事業

① 木造大日如来坐像 2軀（竹成区・菰野町）[S29.4.1指定]

事業概要 木造大日如来坐像 金剛界 1軀 胎藏界 1軀の保存修理。

事業費 3,613千円（県50% 1,806千円）

修理者 愛知仏像修復工房

監修 山崎 隆之

② 木造阿弥陀如来立像（遍照寺・亀山市）[H11.3.17指定]

事業概要 木造阿弥陀如来立像の保存修理。

事業費 1,764千円（県50% 882千円）

修理者 楽浪文化財修理所

③ 上野天神祭山車幕（鍛冶町自治会・上野市）[S37.2.14指定]

事業概要 上野天神祭山車幕の保存修理。

事業費 1,208千円（県50% 604千円）

修理者 株式会社 龍村美術織物

④ 鉄製宝篋印塔（飯南町）[H11.10.7指定]

事業概要 鉄製宝篋印塔の保存修理。

事業費 1,674千円（県50% 837千円）

修理者 株式会社 京都科学
 中村建築（建設工事）

(4) 史跡等保存整備事業

① 粥見井尻遺跡（飯南町）[H12.6.19指定]

事業概要 粥見井尻遺跡の復元工事（竪穴式住居復元、地形模型、総合説明板）等による整備（平成12～14年度）。

12年度 全体計画、実施設計

事業費 5,060千円（県50% 2,530千円）

実施設計 株式会社 文化財保存計画協会

② 旧越賀村郷倉（志摩町）[S39.10.16指定]

事業概要 旧越賀村郷倉の保存修理。

仮設工事 外部足場、足代、墨出、養生、

解体工事 外壁下見板外し、外壁仕上落し、樋外し

木工事 外壁下見板張修理、外壁破風覆板修理、戸口当板修理、鼠返し修理

屋根・鋸金工事 屋根修理（瓦差替）、樋新補

左官工事 蟻羽蛇腹漆喰修理、上裏漆喰修理、戸口周り・窓枠周り漆喰修理

建具工事 既設建具修理のうえ建付直し

塗装工事 新補材古色塗

その他工事 総合盤・警報ベル取外取付
 事業費 5,143千円(県50% 2,571千円)
 設計監理 株式会社 林廣伸建築事務所
 工事請負 株式会社 山下組

(5) 無形民俗文化財調査事業

上野天神祭印(上野市)[S31.5.2 上野天神祭 指定]

事業概要 上野天神祭の行列で、楼車の前に印(しるし)と呼ばれる小屋台が先行する。この印の正確な形状を調査した。

事業費 700千円(県50% 350千円)

調査者 一級建築士事務所 タック設計室

(6) 指定文化財記録作成事業

勝速日神社祭礼(鈴鹿市)[H9.9.10 屋台行事 選択]

事業概要 白子四町の屋台と勝速日神社の祭礼を詳細に調査し、映像と報告書を作成する。
(平成11~13年度)

事業費 2,816千円(県50% 1,408千円)

請負者 株式会社 ケーブルネット鈴鹿

指導委員

植木 行宣(京都学園大学 教授)

岡田 照子(三重県文化財保護審議会委員)

櫻井 治男(皇學館大学教授)

作成委員

鬼頭 秀明(民俗芸能史研究家)

久志本まどか(民俗音楽研究家)

小谷 成子(愛知県立大学教授)

寺尾 泰寛(郷土史研究家)

藤井 健三(京都市染織試験場職員)

水野 耕嗣(岐阜工業高等専門学校教授)

指導委員会

平成12年5月25日、平成12年9月21日、平成13年2月3日

3 国庫補助事業

平成12年12月1日に「文化財保存事業費及び文化財保存施設整備費関係補助金交付要綱」及び「文化財保存事業費及び文化財保存施設整備費関係国庫補助実施要領」が一部改正され、「地域の伝承・公開施設の整備事業費国庫補助要項」が制定された。

当事業により、松阪市、多気町、伊賀町が地域の伝承・公開施設の整備(リニューアル)を実施した。

① 松阪市

事業概要 松阪市文化財センターの改修(平成13年度に繰越して実施)

事業費 69,418,650円(国50% 34,709千円)

② 多気町

事業概要 多気町郷土資料館 収蔵庫の増築

事業費 20,800千円(国50% 10,400千円)

③ 伊賀町

事業概要 柘植公民館民俗資料室改修

事業費 37,800千円(国50% 18,900千円)

4 民間団体への助成(文化庁)

平成12年度補正予算により、地域に根づいた祭り等の伝統文化を保存・振興することにより、地域の活性化を図ることを目的として、平成12年12月1日に「地域文化活動促進費補助金交付要綱」「地域文化活動促進

費補助金伝統文化保存団体活動基盤整備事業補助実施要領」が定められ、補助事業者は、県内で1つの民間団体であるため、三重県指定文化財等所有者連絡協議会が補助事業者となり、事業を行った。

平成12年度 地域文化活動促進費補助金 事業

総括団体名 三重県指定文化財等所有者連絡協議会

	事業	補助事業者 (市町村)	事業内容	事業費 (千円)	補助金額 (千円)
1	資料等整備	丹生俣神楽保存会 (美杉村)	獅子頭の購入	850	850
2	資料等整備	河内若衆 (鳥羽市)	太鼓の製作(12個) (志摩加茂五郷の盆祭行事)	7,065	7,065
3	資料等整備	関町中町三番町自治会 (関町)	提灯の修理・購入、締太鼓(3個)の購入 (関の山車)	385	385
4	資料等整備	長太鯨船保存会 (鈴鹿市)	鯨船車輪修理	170	166
5	資料等整備	立阪神社獅子保存会 (四日市市)	獅子頭の購入・修理、胴幕購入、 提灯・締太鼓・半纏・舞用衣装購入	2,093	2,081
6	資料等整備	南楠鯨船保存会 (楠町)	踊り子用衣装・若い衆用法被の購入	1,230	1,230
7	資料等整備	滝之原区 (名張市)	八幡神社の若子祭関係用具の購入 (和弓、竹矢、袴、足付き膳、酒つぎ等)	1,910	1,910
8	資料等整備	相賀神社八幡祭関船保存会 (海山町)	中太鼓(1個)、袴(7着)の購入	400	400
9	資料等整備	えびす会 (名張市)	七福神踊に使用する楽器の購入 (三味線、締太鼓、鉦)	630	570
10	資料等整備	相賀神社八幡祭袴家行事 西の村保存会(海山町)	相賀神社八幡祭袴家行事関係用具の購入 (袴、給仕着物、法被、桶、杓、まな板等)	2,155	2,150
11	資料等整備	相賀神社八幡祭袴家行事 東の村保存会(海山町)	相賀神社八幡祭袴家行事関係用具の購入 (素襖、袴、給仕着物、桶、杓、提灯等)	2,360	2,360
12	資料等整備	大白祭保存会 (海山町)	大のぼり用柱(2本)、山車の購入	2,200	2,200
13	資料等整備	引本関船祭保存会 (海山町)	関船改修	5,000	4,000
14	資料等整備	種まき権兵衛保存会 (海山町)	祭行事に必要な用具の購入 (黒長股引、肌着)	126	120
15	資料等整備	長島町漁業協同組合 (紀伊長島町)	船山車修理、記録等撮影	10,551	10,551
16	資料等整備	津民芸保存会 (津市)	山車見送り作成	12,950	12,950
17	資料等整備	大淀祭典委員会 (明和町)	幟、太鼓、御輿の購入 (大淀地区祇園祭)	10,900	10,900
18	資料等整備	伊賀一ノ井松明講 (名張市)	松明講に使用する用具の購入・修理 (供物台、法被、大提灯の購入、位牌荘厳修理)	355	355
19	資料等整備	便ノ山神楽保存会 (海山町)	大のぼり、袴、着物の購入、みこし修理	862	830
20	資料等整備	相賀八幡神社手踊り保存会 (海山町)	締太鼓(1個)の購入	70	70
21	資料等整備	楠部町萬歳楽保存会 (伊勢市)	由利、青白幕、長袴、侍烏帽子、白袴など購入	871	871
	合計			63,133	62,014

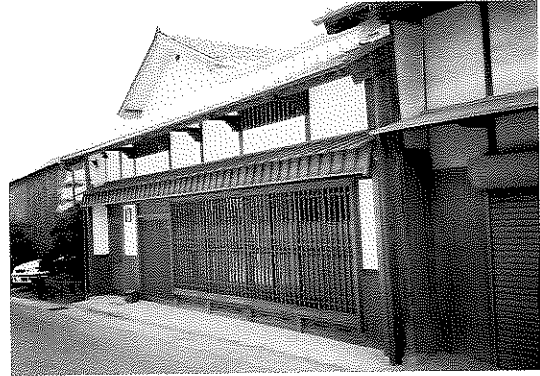
5 民間による助成

民間団体による文化財保護助成事業について、市町村教育委員会の推薦を受けた文化財を推薦し、次の団体が助成を受けた。

- (1) 地域の伝統文化助成 (財団法人 安田生命クオリティオブライフ文化財団)
- | | | |
|----------------|-----|-------|
| 大江羯鼓踊保存会 (阿山町) | 助成額 | 500千円 |
| ゆうづる会 (松阪市) | 助成額 | 400千円 |
- (2) 文化財保護振興財団助成 (財団法人 文化財保護振興財団)
- | | | |
|----------------|-----|---------|
| 白山比咩神社本殿 (白山町) | 助成額 | 1,000千円 |
|----------------|-----|---------|



旧東洋紡績富田工場原綿倉庫 (四日市市)



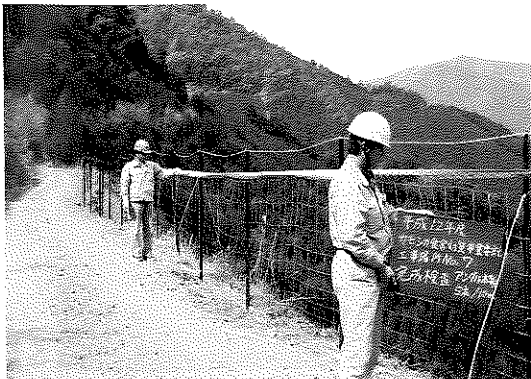
伝統的建造物群保存修理 (関町)



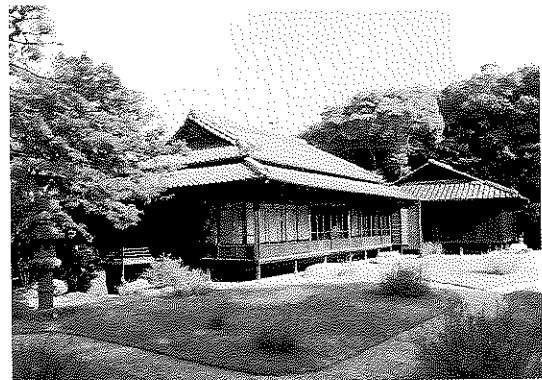
北勢鯨船行事調査 (四日市市)



赤木城跡 (紀和町)



カモシカ食害対策 (宮川村)



御成書院 (桑名市)



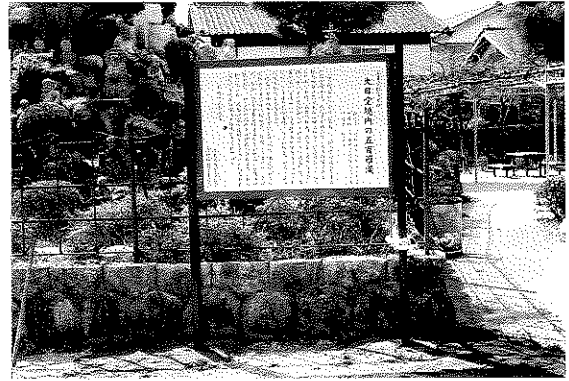
旧越賀村郷倉（志摩町）



木造阿弥陀如来立像（亀山市）



紀州犬登録審査会



説明板設置（菰野町）



近畿・東海・北陸民俗芸能大会



熊野古道調査

IV 文化財の管理・普及

1 登録審査

(1) 銃砲刀剣類登録審査会

・目的

銃砲刀剣類所持等取締法の定めるところにより、美術品もしくは骨董品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類を審査のうえ登録する。

・開催期日

4/18 県津庁舎会議室 5/16 県尾鷲庁舎会議室 6/20 県四日市庁舎会議室
7/18 県伊勢庁舎会議室 9/19 県上野庁舎会議室 11/21 県松阪庁舎会議室
2/20 県津庁舎会議室

・新規登録 刀剣類 347件 銃砲類 14件 登録件数累計 49,105件

・登録証再交付 刀剣類 30件 銃砲類 4件

・製作承認 刀剣類 0件

・登録審査委員

荒木 知彦 (日本美術刀剣保存協会 三重県支部長)
阿部 務 (日本美術刀剣保存協会 三重県支部)
織田 寛 (日本美術刀剣保存協会 三重県支部)
福井 款彦 (熱田神宮文化研究員)

(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会

・目的

天然記念物紀州犬の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認めた紀州犬を優良紀州犬として、県教育委員会に備える紀州犬台帳に登録する。

・日時 平成12年9月2日(土) 9:00~

・場所 南牟婁郡御浜町 道の駅パーク七里御浜

・審査員 中野 利久 (日本犬保存会三重支部長)

秦 正武 (日本犬保存会三重支部)

久保 隆 (日本犬保存会審査員)

・登録日本犬

登録日	番号	犬名	性	所有者	住所
H12.10.2	651	草原の春姫	雌	松本 博史	熊野市有馬町517-6
H12.10.2	652	熊野の竜	雄	田中 成直	熊野市井戸町2980-1
H12.10.2	653	熊野源流	雄	山門 俊邦	熊野市久生屋町73-3
H12.10.2	654	雲出の玉姫	雌	笈川 時彦	松阪市垣鼻町旭ヶ丘1791-1
H12.10.2	655	古槌	雌	吉森 照子	熊野市金山町140
H12.10.2	656	豊姫	雌	久保 隆	熊野市井戸町331-7
H12.10.2	657	赤蔵萩姫	雌	中村 亀芳	南牟婁郡御浜町大字下市木968
H12.10.2	658	大然	雄	井本 勝行	熊野市二木島町580-4
H12.10.2	659	秀力	雄	東山 道男	多気郡明和町斎宮3521-2
H12.10.2	660	雪絵	雌	西岡 由紀	多気郡大台町長ヶ437
H12.10.2	661	質女	雌	挾間 群嗣	熊野市飛鳥町野口99-3
H12.10.2	662	無双の武鉄	雄	西 利夫	熊野市井戸町3186-1
H12.10.2	663	貴千穂	雌	亀田 昭治	南牟婁郡御浜町大字阪本164
H12.10.2	664	鉄雄	雄	濱口 純弥	熊野市二木島町330-1
H12.10.2	665	琴姫	雌	井本 勝行	熊野市二木島町580-4
H12.10.2	666	ヤマト	雄	瀬古 政直	南牟婁郡御浜町下市木3881-3
H12.10.2	667	太郎	雄	端地 陸人	南牟婁郡御浜町阿田和3765-5
H12.10.2	668	豊仙	雄	松本 博史	熊野市有馬町517-6
H12.10.2	669	千早の楠姫	雌	南 一郎	鈴鹿市矢橋2-2-11
H12.10.2	670	熊野新山	雄	檜作 義之	南牟婁郡御浜町下市木4544-1

(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会

・目的

天然記念物日本鶏の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認めた日本鶏を優良日本鶏として、県教育委員会に備える日本鶏台帳に登録する。

・日時 平成12年5月28日(日) 9:00～

・場所 多気郡明和町大字竹川 斎宮歴史博物館駐車場

・審査員 河村 逸彦(全国日本鶏保存会参与)

富田 靖男(元三重県立博物館長)

萬野 利亮(三重県日本鶏保存会審査員)

・登録日本鶏

登録日	番号	鶏種	内種	性	所有者	住所
H12.6.20	896	軍鶏	八木戸	番	萬野 利亮	伊勢市東大淀町133-4
H12.6.20	897	河内奴鶏	五色種	番	萬野 利亮	伊勢市東大淀町133-4
H12.6.20	898	小国鶏	白藤種	番	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H12.6.20	899	河内奴鶏	五色種	番	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H12.6.20	900	河内奴鶏	五色種	番	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H12.6.20	901	地鶏	狸々種	番	山田 行一	度会郡二見町大字山田原224-2

2 文化財の管理

(1) 指定文化財説明板設置

○菰野町

・設置文化財

大日堂境内の五百羅漢 [S42.2.10指定]

杉谷遺跡 [S45.2.25指定]

木造大日如来坐像 [S29.4.1指定]

木造薬師如来坐像及び両脇侍像 [H8.3.7指定]

奥郷の寒椿「獅子頭」[S51.3.31指定]

・事業費 2,542千円(県50% 1,250千円)

・請負者 株式会社 扇港電機

(2) 文化財パトロール

・事業の概要

県下における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために、三重県文化財調査員を任命して巡視活動を行っている。巡視活動は、原則として月1回、巡視報告は各教育事務所において毎月まとめ、生涯学習課へ報告されるとともに、写が当該市町村教育委員会に送付され、迅速な行政対応を行っている。

・巡視報告

各調査員による巡視活動の結果は次掲のA表のとおりであり、その中で特に指摘のあったものをB表に示した。なお、埋蔵文化財担当職員の配置されている市町村については、埋蔵文化財のパトロールはこの事業で実施していない。また、種別については「建：建造物」「彫：彫刻」「絵文：絵画文書」「考：考古資料」「有民：有形民俗文化財」「史：史跡」「天：天然記念物」「埋：埋蔵文化財」と略記した。

A：パトロール実施状況一覧

市町村	建	彫	絵文	考	有民	史	天	埋	計	市町村	建	彫	絵文	考	有民	史	天	埋	計
桑名市	4	1						—	5	宮川村							4	27	31
多度町							3	—	3	伊勢市	2	1						2	5
長島町									0	玉城町									0
木曾岬町									0	二見町	1						1	24	26
北勢町								20	20	小俣町								18	18
員弁町								6	6	南勢町							3	10	13
大安町								11	11	南島町							3	5	8
東員町								8	8	大宮町							1	3	4
藤原町							2	17	19	紀勢町								3	3
四日市市		1					14	—	15	度会町								9	9
菰野町						2	4	14	20	御菌村									0
楠町								—	0	大内山村	1							3	4
朝日町								—	0	鳥羽市	3						5	6	14
川越町								—	0	浜島町							1	4	5
鈴鹿市		1						23	24	大王町								15	15
亀山市		2					2	—	4	志摩町							1		1
関町	4						1		5	阿児町	4					1		28	33
津市			2					—	2	磯部町								15	15
河芸町								43	43	上野市							10	—	10
芸濃町							2	—	2	名張市							14	—	14
美里村						8		15	23	伊賀町						1	6	33	40
安濃町								—	0	阿山町						1	1	32	34
久居市		3					1	—	4	島ヶ原村								8	8
香良洲町								—	0	大山田村				1		2		45	48
一志町							1	—	1	青山町							6	—	6
白山町		3						—	3	尾鷲市		1	2			2	9	2	16
嬉野町								—	0	紀伊長島町		3					4	5	12
美杉村		1					3	—	4	海山町									0
三雲町								—	0	熊野市	1				1	2	4	12	20
松阪市	10	1					1	—	12	御浜町					3		2	2	7
飯高町								4	4	紀宝町					1		1		2
多気町	1						2	1	4	紀和町	1					1	1		3
明和町	2							—	2	鶴殿村								2	2
大台町						2		42	44										
勢和村								49	49	計	34	18	4	1	5	22	113	567	764

B：巡視報告で指摘があったもの

桑名市	諸戸（宗）家住宅の建物群	敷地全体の保護・活用計画策定の必要あり
	旧諸戸家住宅	旧高須御殿、修理の必要あり
北勢町	田辺城跡	東端道路沿いに作業小屋建設
員弁町	金井城跡	城跡北西の谷が埋められる危険性あり
大安町	大井田城跡	水道施設箇所を砂利敷、北側で土木作業中
東員町	小金塚遺跡	役場の北、小規模開発がすすむ
四日市市	御池沼沢植物群落	植え替えた為、ミクリガヤの実の付き方が悪い
菰野町	杉谷中世墓	五輪塔が転倒・散乱する
菰野町	千種城跡	北側で倒木、土砂が多少崩れる

鈴鹿市	地藏大マツ	樹勢回復処置の必要あり
	アイナシ(府南寺)	初夏、葉に喰害あり
亀山市	木造阿弥陀如来立像(慈恩寺)	顕彰板の一部見づらい
関町	地藏院 本堂・鐘楼	消火施設の整備必要
津市	紙本淡彩白衣観音像(西来寺)	折れしわによる損傷あり、折れ山部分一部が欠失
	紙本墨書真盛自筆消息 二幅(西来寺)	虫喰による欠失箇所あり
河芸町	徳居37号窯跡	丘陵部分の土取りにより消滅か
美里村	長野城跡	北西の間道に倒木あり
	家所城跡	西側道路沿いの説明板にひどい傷みあり
久居市	石造地藏菩薩立像(光明寺)	地藏堂の施錠整備が必要
	石造地藏菩薩立像(栄松寺)	風化による摩滅がすすむ
一志町	矢頭のスギ	境界の鎖が一部切れる
美杉村	日神石仏群 附種子碑	表面に苔・カビ付着、一部傾く
	東平寺のシノキ樹叢	根が一部露出、台風等の影響の危険性あり
松阪市	不動院のムカデラン	岸壁土にシダ類の侵入が見られる
	竜泉寺山門	全体的に少し腐食、軒先・塀袖の傷みあり
	本居宣長旧宅	腐朽が進行する
	松阪市立歴史民俗資料館	建物全体が老朽化
	蓮生寺石塔群	供養塔の風化がすすむ
飯高町	甘とう亭	全体に少し腐食あり
	小田遺跡	河川改修がかかる
多気町	高見峠から和歌山街道	両部曼陀羅石に破損あり
	栃ヶ池湿地性植物群落	南側の雑木林を除去が望ましい
明和町	転輪寺庫裡	床下のシロアリ駆除が必要
大台町	下管中野遺跡	廃屋を中心に荒廃
	中島遺跡	東端部が重機により掘削される
	神戸北遺跡	遺跡全体が荒廃
	浜井場遺跡	一部に置土・廃車が置かれ荒廃
	下田東遺跡	東側部分ほぼ破壊
	瓦山遺跡	畑周囲にネット張り立ち入り禁止
	北新木遺跡	茶木が伐採後に放置
勢和村	桧広A遺跡	西隣接地に大規模な採石工事
	曾原遺跡	橋脚工事進展により旧状が失われる
	大間広遺跡	ケア・ハウス建設工事あり
	ミノノ遺跡	雑草が茂り荒廃
	エブリ遺跡	〃
	ケンソウ遺跡	〃
	小又B遺跡	北側が荒廃
宮川村	下王切遺跡	置土がそのまま放置される
	大杉谷溪谷	登山道の保護柵の整備検討が必要
	浦海道遺跡	砂利置場のまま荒廃
伊勢市	柏尾大道下遺跡	北端部荒廃、西側の谷に置土進行する
	寂照寺経蔵	耐震対策の必要あり
伊勢市	金剛證寺	詳細な案内板が必要

伊勢市	鷲嶺の水穴	探検用ヒモ等が散乱する
二見町	松下社の大クス	枯損がめだつため対応が必要
	野中遺跡	一部が土置き場となる
	荘北遺跡	個人住宅造成
	荘遺跡	埋め立てが進行
	山田原遺跡	〃
小俣町	ママ田遺跡	個人住宅造成
南勢町	細谷暖地性シダ群落	乾燥がすすみ種が減少
	鬼ヶ城暖地性シダ群落	減少
南島町	ハマナツメ群落	枝の伐採あり
	道方の浮島	放流鯉の捕食による影響の可能性あり
大宮町	七保のオハツキイチョウ	大きな枝の切断あり
	野後城跡	看板等設置の必要あり
紀勢町	亥ノ谷・名古屋遺跡	付近で工事あり
鳥羽市	庫蔵寺本堂	鐘楼の柱の修理が必要
	楠路ヶ脇のヤマトタチバナ	標注・説明板・境界標等の設置が必要
	奈佐のヤマトタチバナ	〃
	大津遺跡	護岸工事施工
	白浜遺跡	壁面の崩落防止の必要あり
大王町	風ヶ崎遺跡・七本松神社遺跡・五人畑2号墳	現地確認が困難、正確な位置の記録が必要
阿児町	志島4・9・10・11号墳	ほとんど消滅
	長尾遺跡	工事の進捗に注意が必要
上野市	高倉神社のシブナシガヤ	樹勢回復の必要あり
	アヤマスズ自生地	説明板なし
名張市	長瀬のヒダリマキガヤ	折損している枝あり
伊賀町	福地氏城跡	自然崩壊に注意が必要
	島氏堡跡	館跡とするに疑問あり
大山田村	鳴塚古墳出土品	出土鉄製品の保存処理の必要あり
青山町	奥山愛宕神社のブナ原生林	説明板なし
尾鷲市	九木神社社叢	説明板の文字判読困難
紀伊長島町	フウラン自生地	隣家の火事により、枯死寸前のものあり
	豊浦神社社叢	樹叢中1本枯死
	ツヅラト峠路	所々に土砂崩れあり
	下河内石造聖観音像	説明板の文字判読困難
	長島城跡	〃
熊野市	岡地遺跡	宅地化すすむ
	松原遺跡	〃
	徳司神社樹叢	案内板変更が必要
	楯ヶ崎	説明板の文字判読困難
御浜町	市木のイブキ	施肥が必要
紀宝町	神内神社樹叢	案内板の文字判読困難
鵜殿村	里中遺跡	宅地化すすむ

(三重県文化財調査員)

北勢教育事務所管内 松本 覚 (白瀬小学校) 鎌田雅生 (三重平中学校) 川添 護 (員弁高校) 桐生定己 (中部中学校) 嶋村明彦 (関町教育委員会) 園田純子 (津市教育委員会)	中勢教育事務所管内 服部久士 (津東高校) 齋藤直樹 (美杉南小学校) 下村純也 (久居市教育委員会) 嶋村明彦 (関町教育委員会) 園田純子 (津市教育委員会)	松阪教育事務所管内 増田安生 (飯高西中学校) 奥 義次 (度会高校) 三井博之 松月久和 (伊勢工業高校) 藤田直信 (嬉野町教育委員会)
南勢志摩教育事務所管内 大西素行 (一之瀬小学校) 北島充生 (南島中学校) 田村陽一 (相可高校) 越賀弘幸 (五ヶ所中学校) 村上喜雄 (的矢小学校) 角谷泰弘 (五十鈴中学校) 前川嘉宏 (有田小学校) 橋本 清 (伊勢高校) 岡 與一 松月久和 (伊勢工業高校) 藤田直信 (嬉野町教育委員会)	上野教育事務所管内 市田進一 寺岡光三 (森精機製作所) 松月茂明 (日本サジョウウツセンター) 杉澤 学 (奈良女子大附属小) 滝井利彰 (タック設計室) 瀧川和也 (県文化課県史編纂室)	尾鷲教育事務所管内 津田雄一郎 (相賀小学校) 山本和彦 (長島高校) 田崎通雅 (尾鷲市教育委員会)
		熊野教育事務所管内 福村直人 (新鹿小学校) 花尻 薫 岩本直樹 (入鹿小学校)

(3) 文化財保護にかかる会議

例年県下の指定文化財及び埋蔵文化財保護行政を一層充実させるため、各教育事務所管内ごとに文化財調査員及び行政担当者による文化財保護連絡会議を開催しているが、本年度は文化財保護法・県文化財保護条例等の改正が行われたためその周知も含めて、県下の行政担当者対象の市町村文化財担当者会議と文化財調査員対象の文化財調査員会議を開催した。

〔市町村文化財担当者会議〕

- ・日 時 平成12年4月26日(水) 午後1:00~3:30
- ・場 所 三重県人権センター 大会議室
- ・内 容
 - 文化財保護事業の概要
 - 文化財保護法及び文化財保護法施行令の一部改正について
 - 三重県文化財保護条例及び三重県文化財保護条例施行規則の一部改正について
 - 文化財保護行政における市町村と県の役割分担
- ・出席者
 - 市町村教育委員会文化財保護行政担当者
 - 各教育事務所文化財保護担当者

〔三重県文化財調査員会議〕

- ・日 時 平成12年6月11日(日) 午後1:30~3:00
- ・場 所 齋宮歴史博物館 講堂
- ・内 容
 - 文化財保護事業の概要
 - 文化財パトロールの実施について
 - 文化財保護法・三重県文化財保護条例等の改正について
- ・出席者
 - 三重県文化財調査員
 - 各教育事務所文化財保護担当者

(4) 発掘調査届・通知等

文化財保護法の規定により埋蔵文化財包蔵地を発掘する場合は、通知・届出を行わなければならないことになっている。平成12年4月から13年3月までに処理を行なった当該通知・届出は以下のとおりである。

区分 地域	57条の2											57条の3											57 条 1 項	58 条 の 2	計
	工 場	個 人 住 宅	住 宅	店 舗	そ の 他 建 物	宅 地 造 成	土 地 区 画 整 理	土 砂 採 取	水 道 ・ ガ ス	農 業 関 連	そ の 他 開 発	道 路	河 川	学 校	工 場	そ の 他 建 物	公 園 造 成	水 道 ・ ガ ス	下 水 道	農 業 関 連	そ の 他 開 発				
桑名市		13	3	3	4	1						1						1	4	1	1		7	39	
四日市市		3	2		4	3					2	4						1	2		2		11	34	
鈴鹿市		28	13	3	11	2		1		2	9					1				4			5	79	
亀山市											3												3	6	
多度町		3	2		2		1				2							1	1	1			1	14	
北勢町															2								2	4	
東員町	1																						2	3	
朝日町						1					1							1					3	6	
関町											1												1	2	
津市					1																2		4	7	
久居市			1		1																		3	5	
安濃町																	1							1	
白山町											2												2	4	
嬉野町		14	4		4	1																	6	29	
三雲町		6		1	3	6																	1	17	
松阪市					1															2			2	5	
飯高町																				1				1	
明和町					1				3														2	6	
大台町																			1				1	2	
勢和村																							1	1	
伊勢市											1												1	2	
鳥羽市											1												1	2	
玉城町											1												1	2	
南島町					1																			1	
上野市				1	1					1	2				1				2			4	1	13	
名張市					1						1												3	5	
伊賀町																			1					1	
阿山町																					1			1	
計	1	67	25	8	31	17	2	0	1	3	5	29	0	0	0	3	1	5	9	11	6	4	64	292	

(5) 埋蔵物の文化財認定

番号	認定日	物件名	発見日	発見者	発見場所	土地所有者	保管場所
1	H12.5.8	土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・丸瓦・平瓦・せん整理箱1箱、土嚢袋40袋	H12.3.23	鈴鹿市教育委員会	伊勢市国分寺町(伊勢国分寺跡)	鈴鹿市	鈴鹿市考古博物館
2	H12.5.8	弥生土器・土師器・須恵器・埴輪・灰釉陶器・中世陶器・鉄釘整理箱40箱	H12.3.28	四日市市教育委員会	四日市市貝家町(山川遺跡)	個人	四日市市文化財整理作業所

3	H12.5.8	土師器・須恵器・山茶碗・丸瓦・平瓦・軒丸瓦・軒平瓦・文字瓦 整理箱15箱、土嚢袋150袋	H12.3.23	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市広瀬町 (長者屋敷遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物館
4	H12.4.25	円筒埴輪・器財埴輪・朝顔形埴輪・二重口縁壺形埴輪 整理箱120箱	H12.3.31	松阪市教育委員会	松阪市宝塚町 (宝塚1号墳)	松阪市	松阪市文化財センター
5	H12.5.25	中世土師器・須恵器 整理箱1箱	H11.12.25	藤原町教育委員会	藤原町東禅寺 (東禅寺廃寺)	藤原町	藤原町民文化センター
6	H12.5.25	須恵器・灰釉陶器・土師器 整理箱1箱	H12.4.28	多度町教育委員会	多度町多度 (多度A遺跡)	多度町	多度町郷土館
7	H12.5.25	埴輪・須恵器 整理箱2箱	H11.2.15	安濃町遺跡調査会	安濃町大塚 (大塚西山1・2号墳)	個人	安濃町教育委員会倉庫
8	H12.5.25	縄文土器・石製品 整理箱1箱	H11.12.15	安濃町遺跡調査会	安濃町戸島 (南在神遺跡)	個人	安濃町教育委員会倉庫
9	H12.5.25	縄文土器・石製品 整理箱2箱	H11.12.15	安濃町遺跡調査会	安濃町大塚 (追上遺跡)	個人	安濃町教育委員会倉庫
10	H12.5.25	縄文土器・石製品 整理箱2箱	H11.12.15	安濃町遺跡調査会	安濃町戸島 (下箕内遺跡)	個人	安濃町教育委員会倉庫
11	H12.5.26	弥生土器・土師器・須恵器・埴輪・陶器 整理箱200箱	H11.5.19	三重県教育委員会	三雲町舞出 (舞出北遺跡)	国 (建設省)	三重県埋蔵文化財センター
12	H12.5.26	弥生土器・土師器・須恵器 整理箱20箱	H11.5.19	三重県教育委員会	津市納所町 (蔵田遺跡)	国 (建設省)	三重県埋蔵文化財センター
13	H12.5.26	須恵器・土師器・瓦器・陶器 整理箱1箱	H11.5.19	三重県教育委員会	嬉野町堀之内 (堀之内城跡)	国 (建設省)	三重県埋蔵文化財センター
14	H12.5.26	弥生土器・土師器・須恵器 整理箱120箱	H11.5.19	三重県教育委員会	四日市市山村町 (山村遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
15	H12.6.9	弥生土器・須恵器 整理箱60箱	H12.3.31	四日市市教育委員会	四日市市大矢知町 (山奥遺跡)	国 (建設省)	四日市市文化財整理作業所
16	H12.6.9	弥生土器 整理箱1箱	H12.3.31	四日市市教育委員会	四日市市大矢知町 (久留倍遺跡)	国 (建設省)	四日市市文化財整理作業所
17	H12.6.9	土師器・須恵器・瓦 整理箱1箱	H12.5.19	四日市市教育委員会	四日市市東坂部町 (西ヶ谷遺跡)	個人	四日市市文化財整理作業所
18	H12.6.9	弥生土器・石器・土師器・陶器・近世土師器・寛永通宝 整理箱53箱	H11.6.2	三重県教育委員会	亀山市木下町(勢武谷遺跡・勢武谷経塚)	個人	三重県埋蔵文化財センター
19	H12.7.21	須恵器・土師器・中世陶磁器・近世瓦・近世陶磁器・墓石 整理箱47箱	H12.6.9	亀山市教育委員会	亀山市本丸町 (亀山城跡)	三重県	亀山市文化財整理所
20	H12.9.21	弥生土器・土師器・須恵器 中世陶磁器 整理箱20箱	H12.7.25	四日市市教育委員会	四日市市貝家町 (菅野遺跡)	中部電力株式会社	四日市市文化財整理作業所
21	H12.9.21	弥生土器・土師器・須恵器 整理箱1箱	H12.8.9	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市岸岡町 (天王屋敷遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物館

22	H12.9.25	須恵器・土師器・陶器 整理箱3箱	H11.9.19	三重県教育 委員会	伊勢市村松町 (有滝道遺跡)	三 重 県	三重県埋蔵文化財センター
23	H12.10.26	土師器・須恵器・灰釉陶器・ 丸瓦・平瓦・軒丸瓦・軒平 瓦・せん・釘 整理箱224箱	H12.10.23	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市国分町 (伊勢国分寺跡)	鈴 鹿 市	鈴鹿市考古博物館
24	H12.11.29	土師器等 整理箱2箱	H12.11.16	白山町教育 委員会	白山町川口 (川口北方遺跡)	白 山 町	白山町資料室
25	H12.12.20	土器・石器 整理箱14箱	H12.12.18	津市教育委 員会	津市雲出島貫町 (雲出島貫遺跡)	津 市	津市埋蔵文化財センター
26	H12.12.22	石器剥片・灰釉陶器・瀬戸 焼等 整理箱37箱	H12.12.20	三重県教育 委員会	鳥羽市松尾町 (松尾前田遺跡)	三 重 県	三重県埋蔵文化財センター
27	H12.12.22	土師器・須恵器・鉄製品等 整理箱9箱	H12.12.20	三重県教育 委員会	四日市市伊坂町 (伊坂遺跡)	日 本 道 路 公 団	三重県埋蔵文化財センター
28	H12.12.22	弥生土器・土師器・須恵器・ 埴輪・鉄製品等 整理箱52箱	H12.12.20	三重県教育 委員会	三雲町舞出 (舞出北遺跡)	国 (国土交通省)	三重県埋蔵文化財センター
29	H13.1.17	須恵器・土師器等 整理箱10箱	H13.1.15	多度町教育 委員会	多度町大字小山 (天王平遺跡)	多 度 町	多度町郷土館
30	H13.1.19	須恵器・土師器・軒丸瓦等 整理箱10箱	H13.1.18	三重県教育 委員会	嬉野町宮古 (堀田遺跡)	三 重 県	三重県埋蔵文化財センター
31	H13.1.22	弥生土器・須恵器・土師器・ 灰釉陶器・山茶碗・瓦・金 属製品等 整理箱55箱	H13.1.15	四日市市教 育委員会	四日市市大矢知町 (大矢知山畑遺跡)	個 人	四日市市文化財整理作業所
32	H13.1.23	須恵器・陶器・貝殻等 整理箱6箱	H13.1.22	三重県教育 委員会	桑名市下深谷部町 (蛇谷貝塚)	個 人	三重県埋蔵文化財センター
33	H13.1.23	土師器・瓦器・陶器等 整理箱80箱	H13.1.22	三重県教育 委員会	関町加太 (市場遺跡)	三 重 県	三重県埋蔵文化財センター
34	H13.1.23	石器剥片・弥生土器・須恵 器・土師器・鉄製品 整理箱65箱	H13.1.22	三重県教育 委員会	嬉野町天花寺 (天花寺城跡・小 谷赤坂遺跡)	三 重 県	三重県埋蔵文化財センター
35	H13.2.6	山茶碗・山皿・土師器・須 恵器・青磁・白磁・青白磁・ 常滑焼等 整理箱88箱	H13.2.6	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市国府町 (西ノ野遺跡・国 府A遺跡)	国 府 南 部 土 地 改 良 区	鈴鹿市考古博物館
36	H13.2.9	土師器・須恵器等 整理箱37箱	H13.1.30	三重県教育 委員会	松阪市安楽町他 (山添遺跡)	櫛 田 上 土 地 改 良 区	三重県埋蔵文化財センター
37	H13.2.23	弥生土器・須恵器・土師器・ 山茶碗・砥石 整理箱19箱	H13.2.22	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市上野町 (一反通遺跡)	個 人	鈴鹿市考古博物館
38	H13.3.5	弥生土器・石器等 整理箱11箱	H13.2.26	三重県教育 委員会	津市殿村町 (惣作遺跡)	三 重 県	三重県埋蔵文化財センター
39	H13.3.5	弥生土器・土師器・須恵器・ 陶器・木製品 整理箱250箱	H13.2.26	三重県教育 委員会	津市野田 (里前遺跡)	津 中 部 土 地 改 良 区	三重県埋蔵文化財センター
40	H13.3.7	須恵器・土師器・瓦 整理箱50箱	H13.3.7	四日市市教 育委員会	四日市市東坂部町 (西ヶ谷遺跡(第 3次))	個 人	四日市市文化財整理作業所
41	H13.3.7	須恵器・土師器・瓦 整理箱50箱	H13.3.7	四日市市教 育委員会	四日市市東坂部町 (西ヶ谷遺跡(第 4次))	個 人	四日市市文化財整理作業所

42	H13. 3. 7	弥生土器・土師器・須恵器・山茶碗等 整理箱25箱	H13. 2. 26	三重県教育委員会	玉城町野篠 (里中遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
43	H13. 3. 9	経塚遺物 1片	H13. 3. 9	個人	伊勢市朝熊町 史跡・朝熊経塚	金剛證寺	金剛證寺事務所
44	H13. 3. 21	土師器・須恵器・木製品・石器等 整理箱385箱	H13. 3. 13	三重県教育委員会	四日市市伊坂町 (菟上遺跡)	日本道路公団	三重県埋蔵文化財センター
45	H13. 3. 21	土師器・須恵器・木製品・石器等 整理箱122箱	H13. 3. 13	三重県教育委員会	四日市市伊坂町 (菟上遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
46	H13. 3. 27	土師器・陶器・木製品等 整理箱112箱	H13. 3. 21	三重県教育委員会	松阪市川島町 (川島遺跡)	機殿 土地改良区	三重県埋蔵文化財センター
47	H13. 3. 27	土師器・須恵器・灰釉陶器等 整理箱6箱	H13. 3. 21	三重県教育委員会	東員町長深 (広山B遺跡)	国 (国土交通省)	三重県埋蔵文化財センター
48	H13. 3. 27	土師器・須恵器・山茶碗等 整理箱4箱	H13. 3. 21	三重県教育委員会	東員町長深 (広山A遺跡)	国 (国土交通省)	三重県埋蔵文化財センター
49	H13. 3. 27	土師器・須恵器・鉄製品等 整理箱82箱	H13. 3. 21	三重県教育委員会	四日市市伊坂町 (西ヶ広遺跡)	日本道路公団	三重県埋蔵文化財センター
50	H13. 3. 30	土師器・山茶碗・鉄製品等 整理箱16箱	H13. 3. 27	三重県教育委員会	久居市牧町 (山室遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
51	H13. 3. 30	須恵器・土師器・木製品等 整理箱320箱	H13. 3. 22	三重県教育委員会	鈴鹿市河田町・十宮町 (河田宮ノ北遺跡・宮ノ前遺跡)	鈴鹿川沿岸 土地改良区	三重県埋蔵文化財センター
52	H13. 3. 30	土師器・陶磁器・石製品・鉄製品等 整理箱100箱	H13. 3. 27	三重県教育委員会	四日市市伊坂町 (伊坂城跡)	日本道路公団	三重県埋蔵文化財センター
53	H13. 3. 30	土師器・須恵器 整理箱38箱	H13. 3. 27	三重県教育委員会	明和町有爾中 (発シA遺跡)	国 (農林水産省)	三重県埋蔵文化財センター

(6) 出土文化財の譲与

・譲与申請

申請日	申請者	物件名	発見場所	出土日	保管場所
H12. 7. 11	上野市教育委員会	須恵器・土師器・鉄製品等	上野市 (南山(南山ノ奥)古墳)	H10. 10. 5	上野市歴史民俗資料館
H12. 7. 21	伊勢市教育委員会 株式会社 オクノテック	埴輪・須恵器・土師器 鉄製品	伊勢市 (赤土山古墳)	H11. 12. 8	伊勢市立郷土資料館 オクノテック第2工場
H12. 10. 25	鈴鹿市教育委員会	土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・丸瓦・平瓦・せん	鈴鹿市 (史跡伊勢国分寺跡)	H12. 3. 23	鈴鹿市考古博物館
H12. 10. 25	鈴鹿市教育委員会	土師器・須恵器・山茶碗・丸瓦・平瓦・軒丸瓦・軒平瓦・文字瓦	鈴鹿市 (長者屋敷遺跡)	H12. 3. 23	鈴鹿市考古博物館
H12. 11. 15	多度町教育委員会	須恵器・灰釉陶器・土師器等	多度町 (天王平遺跡)	H12. 4. 28	多度町郷土館
H12. 11. 27	松阪市教育委員会	円筒埴輪・器財埴輪(船・盾・蓋・家・甲冑・鞆・罌)・壺形埴輪・二重口縁壺	松阪市 (宝塚1号墳)	H12. 3. 31	松阪市文化財センター

・譲与通知

物件名	出土地・遺跡名	許可日	発見者譲与先	保管場所	申請日
須恵器・土師器・鉄製品等	伊勢市 (赤土山古墳)	H12.8.7	伊勢市教育委員会 株式会社オクノ・テック	伊勢市立郷土資料館 オクノ・テック第2工場	H12.7.21
須恵器・土師器・鉄製品等	上野市 (南山(南山ノ奥)古墳)	H12.9.25	上野市教育委員会	上野市歴史民俗資料館	H12.7.11
土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・丸瓦・平瓦・せん	鈴鹿市 (史跡伊勢国分寺跡)	H12.12.20	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市考古博物館	H12.10.25
土師器・須恵器・山茶碗・丸瓦・平瓦・軒丸瓦・軒平瓦・文字瓦等	鈴鹿市 (長者屋敷遺跡)	H12.12.20	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市考古博物館	H12.10.25
須恵器・灰釉陶器・土師器等	多度町 (天王平遺跡)	H12.12.20	多度町教育委員会	多度町郷土館	H12.11.15
円筒埴輪・器財埴輪(船・盾・蓋・家・甲冑・鞆・罎)・壺形埴輪・二重口縁壺	松阪市 (宝塚1号墳)	H12.12.20	松阪市教育委員会	松阪市文化財センター	H12.11.27

3 指定文化財の現状変更等

(1) 国指定文化財現状変更等

① 国指定史跡及び名勝等現状変更

(*印は県等の法定受託事務等による許可)

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
伊勢国分寺跡	鈴鹿市	市教育長	H12.4.25	H12.5.23	H13.1.16	発掘調査
上野城跡	上野市	市長	H12.5.12	H12.6.12	H12.8.11	発掘調査
上野城跡	上野市	市観光協会	H12.8.3	H12.9.1	H12.10.28	工作物設置
上野城跡	上野市	市長	H12.11.23	H12.11.29*	H12.12.23	桜の植樹
上野城跡	上野市	市長	H13.2.23	H13.4.6		発掘調査

② 国指定史跡斎宮跡にかかる現状変更

申請内容	件数	備考
個人・民間企業などによる申請	25件	内、法定受託事務等による許可5件
公共機関等による地域環境整備に伴う申請	12件	内、法定受託事務等による許可7件
史跡環境整備及び維持管理等に伴う申請	4件	内、法定受託事務等による許可2件
計画的発掘調査のための申請	1件	内、国庫補助金による計画発掘調査1件
計	42件	

③ 国指定天然記念物現状変更

(*印は県等の法定受託事務等による許可)

件名	所有者 管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
大島暖地性植物群落	紀伊長島町	尾鷲海上保安部	H12.7.10	H12.8.1	H12.8.28	既存歩道の環境整備
九木神社樹叢	九木神社	九木浦共同組合	—	H13.2.7* (尾鷲市許可)	—	危険防止のための枝葉一部伐採
オオサンショウウオ		水資源開発公団	H12.5.24	H12.6.23		工事に伴う保全対策調査
		松井 正文	H12.6.5	H12.6.8*	H13.3.30	生息状況調査

オオサンショウウオ		松井 正文	H12. 6. 5	H12. 6. 13* (名張市許可)		生息状況調査
		三重県知事	H12. 8. 9	H12. 10. 2		捕獲及び放流
		三重県知事	H12. 10. 3	H12. 11. 15		生息適地への移動
		三重県知事	H12. 10. 12	H12. 11. 15		生息適地への移動
		三重県知事	H12. 10. 13	H12. 11. 15		生息適地への移動
		三重県知事	H12. 10. 25	H12. 10. 31*		護岸工事計画検討のための生息状況調査
		三重県知事	H12. 10. 26	H12. 11. 2*	H13. 3. 23	護岸工事計画検討のための生息状況調査
		三重県知事	H12. 11. 6	H12. 12. 18		生息適地への移動
	三重県知事	H13. 1. 19	H13. 1. 24*	H13. 3. 27	保存管理基礎調査	
カモシカ		日本カモシカセンター	H12. 6. 16	H12. 6. 28*	H12. 7. 1	学術研究・種の保存のための譲り受け
ネコギギ		建設省中部地方建設局	H12. 4. 27	H12. 6. 6.		環境影響評価のための一時捕獲
		三重県知事	—	H12. 4. 28* (亀山市許可)	—	生息状況調査
		三重県知事	H12. 5. 16	H12. 5. 25*		生息状況調査
		三重県知事	—	H12. 7. 31* (亀山市許可)	—	生息状況調査
		日本道路公団亀山工事事務所	H12. 7. 7	H12. 8. 7	H13. 3. 30	一時捕獲及び試料採集
ミヤコタナゴ		水産庁養殖研究所	H12. 11. 21	H13. 1. 4	H13. 2. 2	保存技術開発のための移動

④ 国指定天然記念物滅失届

件 名	届出者	届出日	滅失日	滅 失 内 容	
オオサンショウウオ	志摩マリランド	H12. 6. 27	H12. 5. 26	S62. 3より飼育中の個体(♀)が死亡。	
ニホンカモシカ	紀伊長島町教育委員会	H12. 7. 25	H12. 7. 12 以前	紀伊長島町で死亡個体を発見。交通事故による骨折・打撲(推定)。	
	藤原町教育委員会	H12. 8. 29	H12. 8. 9 以前	藤原町の水路で死亡個体を発見。	
	日本カモシカセンター		H12. 9. 14	H12. 8. 7	H12. 5. 9藤原岳にて保護し、飼育中の幼獣が死亡。小腸、結腸にコクシジウムの寄生病変あり。
			H12. 9. 19	H12. 8. 29	飼育個体(成獣♂、H12. 6. 7広島市立安佐動物公園より移動)。下痢、食欲減退で衰弱し死亡。
			H12. 9. 27	H12. 9. 18	飼育個体(成獣♀、H12. 7. 1わんぱーくこうちアニマルランドより移動)。慢性的に下痢が続き死亡。
			H12. 9. 30	H12. 9. 25	H12. 9. 7北勢町にて保護し、収容、治療中の♀成獣(推定13才)。徐々に衰弱し死亡。
		紀伊長島町教育委員会	H12. 10. 30	H12. 10. 24 以前	紀伊長島町で死亡個体(成獣)を発見。白骨化しており、死因は不明。
	日本カモシカセンター	H12. 11. 5	H12. 10. 30	H12. 6. 7菟野町にて保護し、飼育中の幼獣♂が死亡。下痢、衰弱。	

ニホンカモシカ	飯高町教育委員会	H12. 11. 29	H12. 11. 27	H12. 11. 24飯高町で衰弱した♂成獣(推定10才)を発見し、治療を施すが、死亡。病気(パラボック幼体感染症と推測)による衰弱死。
	宮川村教育委員会	H13. 2. 6	H13. 2. 5	H13. 2. 5宮川村で♂の死亡個体を発見。死因は不明。
	北勢町教育委員会	H13. 2. 13	H13. 2. 9	H13. 2. 9北勢町で猟銃被弾により死亡したとみられる♂の個体を発見。警察に報告。

⑤ 国指定史跡等き損届

件名	所有管理者	届出日	き損日	修理内容
宝塚古墳	松阪市	H12. 9. 14	H12. 9. 12	豪雨により、宝塚1号墳側の史跡指定地南西端の斜面土砂崩落。延長約10m。

⑥ 国指定文化財修理届

件名	所有管理者	届出日	修理期間	修理内容
日諸戸家住宅	桑名市	H12. 5. 23	H12. 7. 1~H12. 9. 15	洋館外壁塗装、煙突・風見鶏等修理

⑦ 国指定文化財の勸告・承認出品

件名	所有管理者	出品施設	出品期間	出品区分
紙本墨書勸進帳	大福田寺	奈良国立博物館	H12. 4. 1~H13. 3. 31	国による出品承認
絹本着色釈迦八道成道図				国による出品勸告
絹本着色聖徳太子像	四天王寺	大阪市立博物館	H12. 4. 1~H13. 3. 31	国による出品承認
絹本着色藤堂高虎像		京都国立博物館		国による出品勸告
絹本着色聖徳太子勝鬘経講讃図	西来寺	京都国立博物館	H12. 4. 1~H13. 3. 31	国による出品勸告
伊勢国朝熊山経ヶ峰経塚出土品の内4点	金剛證寺	奈良国立博物館	H12. 4. 1~H13. 3. 31	国による出品勸告

⑧ 国指定文化財の公開申請

(*印は県等の法定受託事務等による許可)

件名	所有管理者	申請者(公開施設)	許可日	公開期間	公開理由
本居宣長稿本類並びに関係資料の内2点	本居宣長記念館	朝日町歴史資料館(同上)	H13. 1. 15*	H13. 2. 3~H13. 3. 11	朝日町歴史博物館主催「橘守部と伊勢の国学者たち」に出展

(2) 県指定文化財現状変更等

① 県指定史跡及び名勝等現状変更

件名	所有管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
松阪城跡	松阪市	市長	H12. 8. 15	H12. 9. 1	H13. 3. 9	石垣修復工事
田丸城跡	玉城町	町長	H12. 11. 7	(発掘指示)		遊歩道整備工事
諸戸精文庭園	諸戸精孝ほか	諸戸精孝ほか	H12. 12. 7	H12. 12. 13	H13. 3. 25	庭園困障整備
桑名城跡	桑名市	市長	H12. 12. 15	H12. 12. 27	H13. 3. 26	公園案内板設置
桑名城跡	桑名市	市教育長	H13. 3. 7	H13. 3. 26	H13. 3. 28	文化財表示板設置
旧亀山城多聞櫓	亀山市	市長	H12. 12. 15	H12. 12. 28	H13. 3. 30	内部改修等
日永の追分け	日永地区連合自治会	日永地区連合自治会	H13. 3. 6	H13. 3. 19	H13. 3. 26	文化財説明板立て替え

② 県指定天然記念物現状変更

件名	所有管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
オオダイガハラ サンショウウオ		松井 正文	H12. 3. 9	H12. 3. 14	H13. 3. 31	学術研究のための標本 採集
鈴島暖地性植物 群落	紀伊長島町	紀北中学校	H12. 7. 12	H12. 7. 27	H12. 8. 9	テント設営及び自然観 察教室開催

③ 県指定有形文化財現状変更

件名	所有管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
旧三重県第三 尋常中学校	三重県	教育委員会 総務課長	H13. 3. 26	H13. 3. 26		校内LAN整備

④ 県指定文化財修理届

件名	所有管理者	届出日	修理期間	修理内容
神宮祭主職舎	神宮	H12. 6. 8	H12. 7初~H12. 10. 13	表門屋根瓦・下地の修理

⑤ 県指定有形文化財滅失届

件名	届出者	届出日	滅失日	滅失内容
一色町の木造 能面	一色町能楽保存会	H12. 5. 8	H12. 3. 10	能面2面盗難による滅失

⑥ 県指定史跡き損届

件名	所有管理者	届出日	き損日	修理内容
大河内城跡	鈴木次三郎ほか	H12. 9. 19	H12. 9. 12	豪雨により、馬場の跡東端の斜面土砂 崩落。延長約12+6m。

⑦ 県指定有形文化財き損届

件名	所有管理者	届出日	き損日	修理内容
白山比咩神社 本殿ほか	白山比咩神社	H12. 11. 15	H12. 10. 31	地震により、建物の一部傾斜・屋根等 破損。

⑧ 県指定文化財所在場所の変更

件名	所有管理者	変更場所	変更期間	変更理由
大入道山車	大入道保存会	名古屋市中 村区	H12. 5. 4~ H12. 5. 5	「名古屋エキトピアまつり」に参加の ため
銅造阿弥陀如 来立像	白塚地区	四日市市立 博物館	H12. 4. 7~ H12. 5. 10	四日市市立博物館主催「今話題の文化 財」に出展
銅造誕生釈迦 仏立像	太田 一隆			
銅造誕生釈迦 仏立像	専修寺			
本居宣長関係 資料の内2点	本居宣長記念館	朝日町歴史 資料館	H13. 1. 22~ H13. 3. 23	朝日町歴史博物館主催「橘守部と伊勢 の国学者たち」に出展
紙本淡彩谷川 士清像	津市		H13. 1. 25~ H13. 3. 23	
大入道 山車	大入道保存会	山車収蔵庫	H13. 1. 30	新収蔵庫の乾燥終了のため、収蔵

⑨ 県指定文化財の撮影掲載許可等

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	使用目的
三重県水産図解 三重県水産図説	三重県教育委員会	山川出版社	H12.5.9	H12.5.12	「三重県の歴史」への掲載
		金森 君子	H12.9.7	H12.9.27	郷土史「長島風土記」への掲載
		あいち知多農業共同組合	H12.10.23	H12.10.27	広報誌への掲載
		三重県漁業共同組合連合会	H12.11.13	H12.11.15	「三重県漁業50年誌」への掲載
		河芸町教育委員会	H13.2.16	H13.3.6	「河芸町史 本文篇」への掲載

4 文化財の公開・普及

(1) 文化財講習会 (第18回)

- ・ 目的 文化財保護に携わっている三重県文化財調査員、県及び市町村文化財保護関係委員、文化財所有者、管理者、文化財保護行政担当者等を対象として、文化財保護に関する基礎的知識と技能等の研修を行い、もって資質の向上を図るとともに、文化財の保護と活用の強化に資する。
- ・ 主催 三重県教育委員会
三重県指定文化財等所有者連絡協議会
- ・ 期 日 平成12年11月14日(火)
- ・ 場 所 名張市美旗市民センター 大ホール
- ・ 参加者 120名
- ・ 内容 ①「生態系保全のための多自然型川づくり」
島谷 幸宏氏(建設省土木研究所 環境部河川研究室 室長)
②「石造物の見方を考える」
兼康 保明氏(滋賀県民俗学会理事 株式会社イビソク)

(2) 第42回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

- ・ 趣 旨 近畿・東海・北陸ブロック12府県内に伝承されている民俗芸能のうち、価値の高いものを広く一般に公開し、その鑑賞を通して、伝統文化に対する理解と認識を深め、あわせて上演芸能の解説書を作成し、無形民俗文化財の保存・伝承をはかる。
- ・ 主 催 平成12年度国際民俗芸能フェスティバル第42回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会・文化庁・福井県教育委員会
- ・ 共 催 ふくい県民文化祭実行委員会
- ・ 後 援 福井市教育委員会・福井新聞社・NHK福井放送局・FBC福井放送・福井テレビ・FM福井
- ・ 協 賛 全国民俗芸能保存振興市町村連盟
- ・ 期 日 平成12年10月8日(日)12時30分～17時30分
- ・ 会 場 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」大ホール
- ・ 出演団体 神事能〔一人翁(福井県)・上黒川花祭(愛知県)・平谷の餅つき踊り(奈良県)・花園の仏の舞(和歌山県)・伊賀上野七福神踊(三重県)・一日市三番叟(兵庫県)・毛南族の師公舞(中国)・神楽舞 筑子(富山県)・太鼓踊り(岐阜県)・出野の獅子舞(大阪府)・スリランカの伝統舞踊(スリランカ)・綾傘鉾の棒振囃子(京都府)・真野の六斎念仏(滋賀県)・獅子舞 ドットコセー節(石川県)

(3) 紀伊半島民俗芸能祭2000 子どもたちへの伝承

- ・主 催 和歌山県教育委員会・奈良県教育委員会・三重県教育委員会・かつらぎ町教育委員会
- ・後 援 文化庁・和歌山県・奈良県・三重県・かつらぎ町・下津町教育委員会・広川町教育委員会・
下市町教育委員会・御杖村教育委員会・四日市市教育委員会・紀和町教育委員会
- ・協 賛 全国民俗芸能保存振興市町村連盟・和歌山県民俗芸能保存協会・社団法人和歌山県文化財
研究会
- ・期 日 平成12年8月27日(日) 12時20分～16時
- ・場 所 和歌山県伊都郡かつらぎ町 かつらぎ総合文化会館
- ・観 客 シンポジウム 180名, 民俗芸能祭 720名
- ・出演団体 三 重 県 大栗須の川崎盆踊り(紀和町)・お諏訪おどり(四日市市)
和歌山県 四郷千両踊(かつらぎ町)・広八幡神社の田楽(広川町)
立神の雨乞踊り(下津町)・天野の御田祭(かつらぎ町)
奈 良 県 菅野の獅子舞(御杖村)・丹生の太鼓踊り(下市町)
- ・同時開催 シンポジウム「子どもたちへの伝承」10時～11時40分
コーディネータ 中村 茂子(東京国立文化財研究所室長)
パネラー 石田 誠宏(奈良市立由原小学校長)
吉岡 正巳(前上野文化美術保存会副会長)
尾東 司博(四郷千両踊保存会)

「紀伊半島の伝統の技」

- 和歌山県東牟婁郡本宮町「皆地笠」の製作実演
- 奈良県「奈良晒の紡織技術」写真パネル展示
- 三重県「和太鼓の製作技術」写真パネル展示

(4) 文化財保護強調週間行事(11月1日～7日)

① 三重県事業

実施事業名	実施内容	実施場所	実施日	参加数
ミニ企画展 「描かれた三重Ⅱ 亀山・庄野」	浮世絵を中心に描かれた亀山・庄野の風俗を紹介	三重県立博物館	10/17 ～11/19	1,455
国史跡斎宮跡発掘30周年記念 特別展 「器は語る700年」	30年にわたる調査の主な出土品を展示し、調査の歴史・成果を紹介	斎宮歴史博物館	10/8 ～11/23	5,778

② 市町村事業

市(区)町村名	実施事業名	実施内容	実施場所	実施日	参加者数
津市	専修寺修理現場見学会 講演会	重文専修寺御影堂工事現場の見学会	専修寺御影堂	11/4・5	300
		「伝統に生きる瓦」 選定保存技術保持者 小林 章男	専修寺御影堂	11/5	200
伊勢市	収蔵品展	郷土の書画人の月僊、伊藤小坡、三浦樗良等の作品展示	市立郷土資料館	9/30 ～12/3	21 (11/1～7)
松阪市	船形はにわ特別展示	船形埴輪等の展示	文化財センター	11/1 ～11/5	2,094
	フォーラム 宝塚古墳現地説明会 生涯学習見本市	船形はにわからのメッセージ 発掘調査成果の報告	市民文化会館	11/4	900
		三井高利と松阪木綿について 全国に発信	宝塚古墳	11/4・5	1,500
			四日市ドーム	11/1 ～11/5	3,000
であい・発見「宣長 ウォーク」	本居宣長没後200年のプレイ ベント	本居宣長記念館 ほか	11/3	230	

上野市	講演会と芸能発表大会	上野天神祭お囃子コンサートと講演会	上野市文化会館	11/5	300
鈴鹿市	佐佐木信綱記念館特別展「熱海時代の信綱」 鈴鹿市考古博物館特別展「石と人の暮らし～美しさと機能を求めて～」	歌人・国学者であった佐佐木信綱の晩年の著作・原稿、遺品を展示 岩石の特性に注目し、その加工・流通から原始、古代の人々の心情や社会の成り方を紹介。 装飾品、石器等を展示。	佐佐木信綱記念館	11/7 ～11/26	508
			鈴鹿市考古博物館	9/23 ～11/26	1,975
亀山市	第19回企画展「近世亀山の武家社会～石川家中厩方頭今井家～」 第8回テーマ展示「坤輿万国全図の分析2～伊勢国で写された坤輿万国全図～」	今井家に伝存する馬関係の歴史資料の展示 坤輿万国全図の展示	亀山市歴史博物館	11/1 ～11/7	253
			亀山市歴史博物館	11/1 ～11/7	253
熊野市	文化財パトロール	市内文化財のパトロール	市内	11/7	15
芸濃町	町民文化祭 講演会	町文化協会 各サークルの展示・発表会 薪能	芸濃町総合文化センター	11/4	230
				11/5	480
				11/4	200
勢和村	文化財めぐり	本居宣長関係の学習	松阪市内	11/3	43
小俣町	小俣町文化祭 芸能発表会 作品発表会	文化芸術団体等の発表会 文化芸術団体等の発表会	小俣町環境改善センター	11/3 11/11 ～11/12	300 1,000
南島町	ふるさと探求教室	斎宮歴史博物館見学	斎宮歴史博物館	11/15	15

(5) 熊野古道世界遺産登録推進事業 (2,454,501円：全額県費)

目 的 世界遺産登録に向けた事業の推進として、保護・保全のための国内法令等による整備を図るとともに熊野古道調査事業として登録範囲の調査・測量・整備事業等を行う。

また、県内外への情報発信を実施し、熊野古道の魅力の理解を図る。

- 12年度事業
- ・平成12年11月に、熊野古道伊勢路を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産登録に向けて、暫定リストへの追加物件として国において了承された。
 - ・平成12年12月に、教育委員会生涯学習課文化財保護室に、世界遺産登録推進担当が設置された。
 - ・平成12年12月19日に、関係市町村への説明会を実施した。
 - ・平成13年2月5日、知事を本部長とする「三重県世界遺産登録推進本部」を発足し、世界遺産登録に向け全庁的な体制を整えた。
 - ・世界遺産登録推進のための啓発ポスター、チラシを作成し、関係市町村に配布した。
 - ・平成12年12月より3月まで、地元関係市町村教育委員会とともに現地調査を実施し、資料収集と現況把握を行った。
 - ・世界遺産登録推進三県協議会設立に向けての準備を実施した。

三重県内 国・県指定等文化財数

平成13年 3月31日現在

種 別		国	県	市町村	計
重要文化財 有形文化財	建造物	18	37	138	193
	絵 画	19	27	80	126
	彫 刻	63	87	228	378
	工芸品	17	49	182	248
	書跡・典籍・古文書	36	48	196	280
	考古資料	8	16	58	82
	歴史資料	3	1	20	24
無文化財 有形文化財	芸 能	0	1	3	4
	工芸技術	2	1	5	8
民俗文化財	無形民俗文化財	6	32	124	162
	有形民俗文化財	1	22	71	94
記念物	特別史跡	1	0	0	1
	特別天然記念物（地域を定めず）	2	0	0	2
	特別名勝及び天然記念物	1	0	0	1
	史 跡	30	65	172	267
	史跡及び名勝	0	2	4	6
	名 勝	2	9	6	17
	名勝及び史跡	2	0	0	2
	名勝及び天然記念物	0	1	1	2
	天然記念物（地域を定めず）	9	4	0	13
	天然記念物	16	78	119	213
	天然記念物及び名勝	1	0	0	1
小 計		237	480	1,407	2,124
伝統的建造物群保存地区（選定）		1	0	0	1
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択）		14	3	0	17
登録有形文化財		23	0	0	23
合 計		275	483	1,407	2,165

（国の古文書には国宝3、考古資料には国宝1を含む）

三重県の文化財保護 —平成12年度—

・発行／2001. 9. 1 ・編集／三重県教育委員会 ・印刷／（資）黒川印刷

古紙配合率は100%、白色度は82%